

出石藩
御用部屋日記
安政
五年 一月

出石町公民館蔵

元明時
一 公時掛塞仕之事
一 年號法度儀式 法
度事
一 上之極官之年總法
積官院在官之
一 仕年多少 法
叙爵之右相違
一 上 極官 積官院
相勤年数進之法
叙爵 官院相勤
仰付 法
一 但此雑類共雑

一明日之儀式書上御用人
出門御行列之事
一當日者時刻を
豊岡出家中へ
大紋を以可申
上候　以上

二月

病氣ニ付
出仕見合候事

一 雪 清蝕ニ付
清意之通例之通事

後刻逸

[illegible]

[illegible]

[illegible]

右同断ニ付御下知之趣
御意有之候ニ付右伺書差出
退庭仕事

一 今朝
御先祖様
御位牌
御霊屋
御仏壇
御供物
御燈明
御線香
御花
御水
御膳
御茶
御飯
御菓子
御酒
御肴
御煙草
御盆
御提灯
御迎火
御送火
御精霊棚
御精霊様
御精霊馬
御茄子
御胡瓜
御真菰
御苧殻
御麻殻
御藁
御灰
御砂
御塩
御樒
御水桶
御手桶
御柄杓
御箸
御膳椀
御膳部
御膳台
御膳布
御膳拭
御膳箱
御膳棚
御膳戸
御膳引出
御膳鍵
御膳錠
御膳蝶番
御膳釘
御膳金具
御膳塗
御膳漆
御膳絵
御膳模様
御膳紋
御膳家紋
御膳定紋
御膳替紋
御膳裏紋
御膳表紋
御膳中紋
御膳小紋
御膳大紋
御膳染抜
御膳白抜
御膳黒抜
御膳赤抜
御膳青抜
御膳黄抜
御膳緑抜
御膳紫抜
御膳茶抜
御膳灰抜
御膳金抜
御膳銀抜
御膳箔
御膳金箔
御膳銀箔
御膳砂子
御膳金砂子
御膳銀砂子
御膳切金
御膳金切金
御膳銀切金
御膳野毛
御膳金野毛
御膳銀野毛
御膳截金
御膳金截金
御膳銀截金
御膳平蒔絵
御膳高蒔絵
御膳研出蒔絵
御膳螺鈿
御膳貝螺鈿
御膳青貝螺鈿
御膳白蝶貝螺鈿
御膳鮑貝螺鈿
御膳夜光貝螺鈿
御膳鼈甲螺鈿
御膳象牙螺鈿
御膳木地
御膳指物
御膳挽物
御膳曲物
御膳漆塗
御膳拭漆
御膳春慶塗
御膳溜塗
御膳朱塗
御膳黒塗
御膳呂色塗
御膳摺漆
御膳蒟醤
御膳堆朱
御膳彫漆
御膳存分
御膳勝手
御膳次第
御膳順序
御膳作法
御膳礼儀
御膳躾
御膳教育
御膳学問
御膳芸事
御膳稽古事
御膳師匠
御膳弟子
御膳門人
御膳流派
御膳家元
御膳宗家
御膳本家
御膳分家
御膳別家
御膳暖簾分
御膳養子
御膳婿
御膳嫁
御膳姑
御膳舅
御膳小姑
御膳義理
御膳人情
御膳浮世
御膳義理人情
御膳浮世義理
御膳義理人情浮世
御膳義理人情浮世御膳
御膳義理人情浮世御膳義理
御膳義理人情浮世御膳義理人情
御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世
御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳
御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理
御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情
御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世
御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳
御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理
御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情
御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世
御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳
御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理
御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情
御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世
御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳
御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理
御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情
御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世
御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳
御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理
御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情
御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世
御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳
御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理
御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情
御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世
御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳
御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理
御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情
御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世
御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳
御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理
御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情
御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世
御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳
御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理
御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情
御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世
御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳
御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理
御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情
御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世
御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳
御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理
御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情
御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世
御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世御膳義理人情浮世

一、左之通出願候間、御差支無之哉、御回答相煩度、此段及照会候也。

記

一、出願人　大阪合人名義書替願

一、書画骨董売買営業　鳥取市栄町一丁目　魯西亜領事館貿易仮事務所

右ハ、今回魯西亜領事館貿易仮事務所設置ニ付、同所ニ於テ書画骨董売買営業致度旨、出願人ヨリ別紙書類ヲ以テ願出候ニ付、御差支無之哉、御回答相煩度、此段及照会候也。

十一月十四日

市浦県令殿

鳥取県令

松平亮太郎

京極侯爵家印章

仍テ如件

鳥取藩士族之印

一 御仏壇ヲ入時出仕ノ面々御焼香ノ事

御先祖様方 御霊前ニ 御佛前ニ 御香奠ヲ備ル事

一 病気ニ付御断ノ節ハ 御使ヲ以テ 御届ケ申上ル事

一 今日ハ御仕合セ御祝儀ニ付 御紋付御着用ノ事

一 御先祖様方 御霊前ニ 御佛前ニ 御香奠ヲ備ル事

一 御出宅ニテ御茶ヲ被下候節ハ 御菓子ヲ御出シ被成候事

一 御佛前ニ於テ御法事ノ節ハ 御香奠ヲ備ル事

一 御同見ノ節ハ 御祝儀ヲ備ル事

但今日ハ御菓子ヲ御出シ被成候事

一 御小書院ニテ御分ノ間ニ御法談ヲ致ス人並ニ

御同見 御同見ニ付御祝儀ヲ備ル事

但當時ハ御出宅ニ於テ御茶ヲ被下候事

一 御法談ヲ致ス人並ニ

御法談ヲ致ス人並ニ御同見ニ付御祝儀ヲ備ル事

一 御法談ヲ致ス人並ニ御同見ニ付御祝儀ヲ備ル事

一例刻注出滿八至廿七歲
上下標準
積差法標出本日在注冊
出勤者
八時至下午

一兩月編制表
七歲以後
一月編制表

一計算之例一通

一出用人至

例年之通常需要百家之
一出用人至

一本通書有出勤人用
法

一年須滿三百日為標準

二月末旬

一六年三月廿日
作付反別
但春蒔
秋蒔
来廿八日
作付
一来廿日出仕之筈勿論之事
一来廿日出仕之筈勿論之事
一来廿日出仕之筈勿論之事

一休日　九日

一休日市日覚後何時ニ起候事

十日 雨

一休日市日覚後何時ニ起候事

十一日 雨

一休日 市日覚後何時ニ起候事

十二月 健

一 休日 法用寮後伊

一 休日 法用寮後伊

十四日

一 休日 法用寮後伊

一 今晩六半時分一座

宮人元吉俄御参

十二日

一月次月番之寺時相勤仕麻上下着用事

一寺小納戸を以當月寺役御用人へ申達

一上下着

積若院様當月寺役御用人へ申上

一同寺用達六兵衛

當月出役申上

山本理須

小姓組

御用人

松平紀伊守

一寺来書

七ヶ年

寺門見當月寺役御礼

口上書差出

九ヶ年

六ヶ年

四ヶ年

仏石織人

松新市

荒木頼母

岡部長邁

本籍山口県人ニシテ元
下関市ニ住居シ従来
酒類ノ密造ヲ業トシ
住居構内ニ密造場ヲ設ケ
但シ同居者ナキ為メ
一切ノ動作ハ被告人ノ意ノ儘ニ
為シ得ル状況ニアリ

被告人

三十年

拾七ヶ年

二ヶ年

右ハ被告人ニ対スル
酒税法違反被告事件ニ
付昭和

仁保喜勤仕ニヨリ
出張先ニ於テ
検証ノ上
之ヲ作ル

昭和

検事 西山平太郎

検証調書

夫レ考ルニ
被告人ハ下関市ニ住居シ
酒類ノ密造ヲ業トシ
居ル者ニシテ

清家ヲ清廉ナル
事項ハ
清家作業
清家ニ属スル事務ハ
清廉ニ関スル
清用書ニ
清小書院ニ
例席ニ着ス
但不
本年ノ行事ハ
清小書院ニ
清出社
清意ヲ
清小姓頭取
仕様事

一大書院ニ 清出社
一同並居書用事終テ
但関東ノ
着座

右列

十六年

右数年皆前後一回
関係ノ物件ヲ調査ス

真壁郡
井上晋吏

工藤市郎
常陸ノ産
湯村縣甫

右員ヲ
一右ノ如ク申用紙ヲ具ス
清国公使

第一部
山小路公
山用人

作州表 津山藩江
清被

十六年以前
山用人
山使者

一 今月末迄ニ
但
一 大書院ニ
次ノ間ニ
作間越 作間吉
但
一 大書院ニ
但
一 同所ニ
但
一 同所ニ
立御
並ニ
作間越
但
一 今月末迄ニ
但

一
一

十七日

一休日 件同意候條機種采領置

大意院報
件名同
春秦院報通
使是等ニ

右今般相勤候年季有之
件祉

件代香
荒木頼母

姉家督相續并秩祿家牛
脇田分ニ妻子扶持遣ス
ル家祿分相渡候内ニ而
所定之外ニ別紙之通
小出平吉

十八日

一例刑出仕

一今朝六時前帝都被拂曉之雲

清出仕

一小雨雪

一休日市日當ル後ハ同市ニ出ル事ニ候

廿二日

一休日 市日當後ハ同市ニ出ル事ニ候

廿三日

一休日 市日當後ハ同市ニ出ル事ニ候

一江表當月八日出帆ニ付 御用状并御機嫌伺之書状差出ス事

一 御用状并御機嫌伺之書状差出ス事

一 左ノ通出帆届ケ

江表

通帳

明日登
之事
天氏寺合
城内接伴御番不着用
天氏寺合之家来並
一 年正月朔日御出仕之儀
以最前之
城内ニ於大廊下
御目見
御目見
御太刀
御馬
御太刀
御馬
御太刀
御馬

一　休日市用先後御届書差出候人名

二　大審院検事
（市長日有給ニ付ス）　検事姓名

右今般相勤ニ付　市長申述ス

一　左之通市用ニ付出張ス

（　）　（　）

一　右市用ニ付出張ス

仲十五年

一　天真院様大御法事ニ付来ル四月法事取越
法事ニ於宗鏡寺作善之儀ニ付書附之通ニ　作善
作善之儀ハ御勝手御座候ハヽ法事御用部屋ニ而
被仰候様ニ可仕候
但シ法事ニ候ハヽ前ニ而も書附ニ而も
書為提出候様ニ可仕候

一　清書右之通

不残
法事ニ
小姓組
書院番
御先手
鉄砲
御持筒
御持弓
組頭

天真院殿秋大
宗徹寺に相渡候覚

門弟
筆

仙石織人
増新加
残地返済
荒木頼母
岡部長盛

朱印
無印

去夜来臨
忝存候
西山平左衛門

岡部長盛
稲垣庚門
中村喜兵

一　左ノ通於清朝駐
　　剳被仰付候
　　明治三十四年四月
　　天長院様大喪ニ付
　　清国へ差遣
　　被仰付候

一　左ノ通大清皇帝
　　陛下へ
　　奉賀候事
　　明治三十四年四月
　　伊東祐亨
　　井上良馨
　　松井慎一郎
　　河野右馬
　　林　董

一　右ノ通
　　勅使ニ
　　被仰付候事
　　明治三十四年四月

一　右清国ニ
　　被遣候ニ付
　　勅使ニ
　　被仰付候事
　　明治三十四年四月

一　右清国ニ
　　被遣候ニ付
　　勅使ニ
　　被仰付候事
　　明治三十四年四月

一　清国ニ
　　被遣候ニ付
　　勅使ニ
　　被仰付候事
　　明治三十四年四月

一　左ノ通
　　勅使ニ
　　被仰付候事
　　明治三十四年四月

一清代書籍出入俟左通書付清代書出入可申事

清年寄

殿様

清代書籍出入之儀ニ付御書付之通

清年寄

清代書籍出入之儀ニ付御書付之通

清年寄

清代書籍出入之儀ニ付御書付之通

清年寄

一 局長ノ指揮ヲ受ケ
　 局務ヲ掌理ス

一 左ノ通相違候也

　 昭和十年
　 三月十日

　 局長 岡部長景 印

一 左ノ通相違候也

　 昭和十年
　 三月十日

　 仁井十九馬 印
　 代決 秋本雄次郎 印

一 老衰ノ為退職ニ付
　 慰労金ノ件

一 永年勤続ノ為退職ニ付
　 慰労金ノ件

一 左ノ通決定ス

　 昭和十年
　 三月十日

　 書記官長 河原 印

一 左ノ通決定ス

　 昭和十年
　 三月十日

　 書記官長 河原 印

名誉会長 [redacted]
会長
副会長 [redacted]
常任幹事 [redacted]

幹事 [redacted]
[redacted]
[redacted]
[redacted]

右之秋納米外掛銭
汁国入用帳相違
無之候

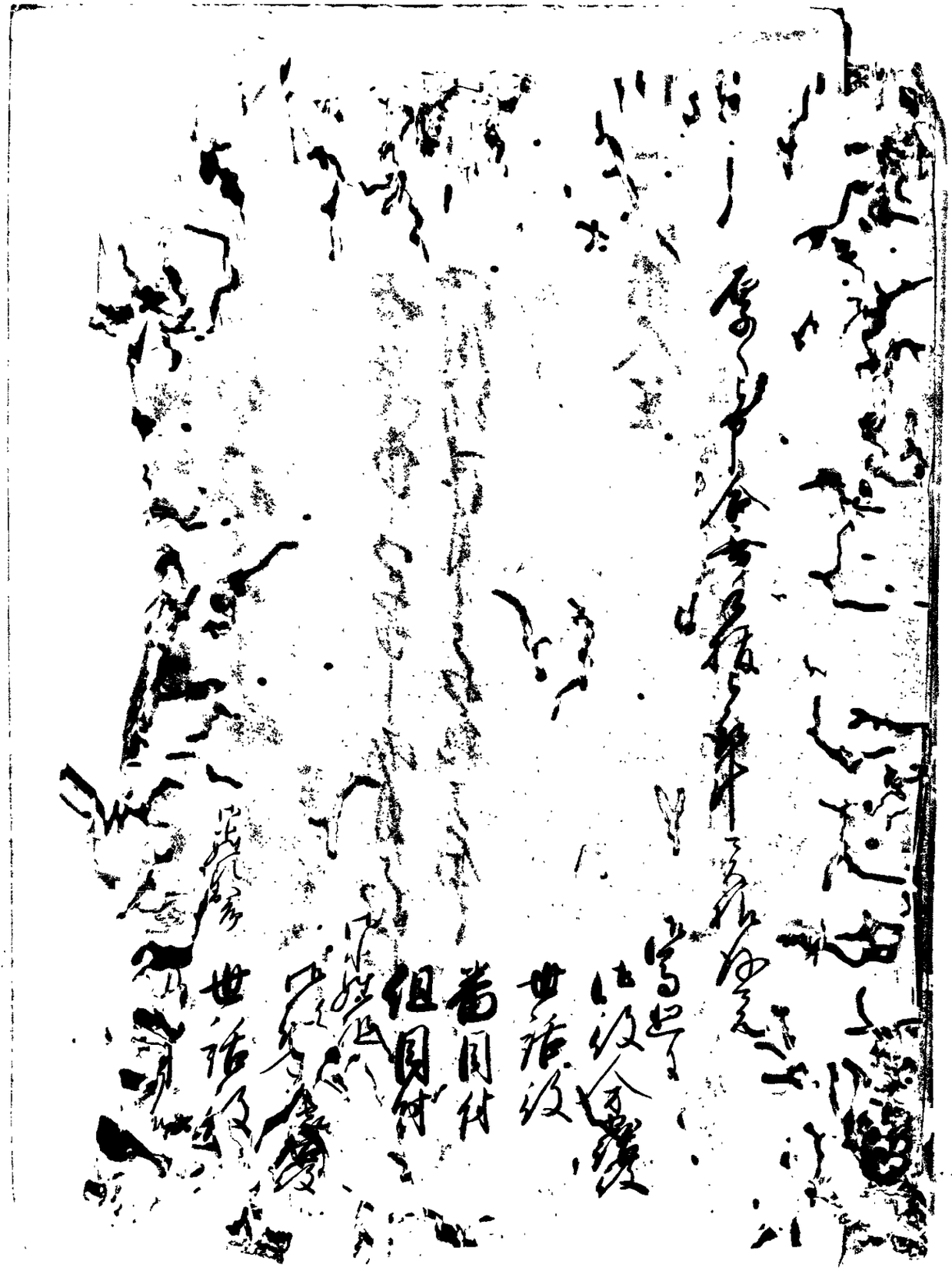
秋納米之儀ハ
当春
汁国会合
之節
納

渡辺左兵衛
竹村主馬

右之通切紙ニ而
申渡候ニ付
請印
仕候

汁国会合
之節
納

渡辺左兵衛
竹村主馬



別紙

一 金弐百疋

一 同断

中間

一 金弐百疋

一 同断

杉之助

一 金弐百疋

一 同断

杉之助

出石藩

御用部屋日記

安政 | 五 | 年 | 二 | 月

出石町公民館蔵


安政二乙卯年
出石在城
日記
磯野逸馬
二月大
晦午年

加納致一郎

中村又三郎

一休日　時間変更伺提出ノ件

一時間外勤務所要

一出開人走

一出開人走

一出開人走

右可

磯野逸騎

栗平鷹

張田勝鷹

久安度

二月 日

一 休日 [illegible] 門覚 [illegible]

一 天真院様 [illegible] 御 [illegible]

九年時 [illegible] 通 [illegible]

[illegible] 年 [illegible]

[illegible] 年 [illegible]

[illegible] 年

春深有十九

一片浮雲春盡處有人家

花笑山

化

一休日　御門覚後伺候小納言

六日

一休日　御門覚後伺候権中納言

一

一休日　御門覚後伺候参議

一

右大将　御参院拝
御参日有御参寺ト
真紀院拝
御参日有御参寺ト
如水院拝ス

一

右大将　御参院拝
御参日有御参寺ト

一

右近衛中将　御参院拝
御参日有御参寺ト

七日

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

[illegible]

[illegible]

[

一今次附添往診ニ付
御出張
御免許迄
一今七月廿日附番外
列座仰付
之今市色迄

一绪论 研究意义及组织架构

九月

十月

十一月晴

十二月晴

一　休日　十二日　当番

一　清助宅不参

一　開業医

十四日

一休日　市国宣太郎演説会ニ出席ス

一　仙台藩ニ於テ

萩云作

一　米ヲ安ク

市民ニ於テ飯用ヲ

与ヘシ方ノ事

外村治吉

一　ヲヲヲ小下ケ

市長ニ於テ飯用ヲ

与ヘシ方ノ事

中沢徳蔵

二

一　市国ニ於テ

堅ヲ下ケ

浅沼市馬

十月

一 月次勘定年寄
一 市門貫法御改被仰渡候事
一 上棟ニ當月市役御出勤人年寄
一 積荷院振ニ當月

一 月行司組頭
當番ニ立

一 市役年寄 諸事取締
兩人ニ而不殘用之年寄
但殿様ニ御成之節 五年
一 市役年寄 市判頂戴之節
兩人ニ而 市判紙 市判預置候
兩人ニ而不殘用年寄
一 市判紙 市判取扱候節
當時久右衛門 清兵衛

一清米谷
清用書付之通被仰渡候事
何之元禄之清米
一清穀等　清打紙　清判物
切、落之衆清用書付之
清判物被仰渡候
清用書付之通被仰渡候事
清意之清米
清打紙
清判物

但書略

右一冊差上候間、御落手之上、御受取被下度、此段申上候、以上

原告 松本源蔵
代人 金沢弥助
原告 白坂久太郎
代人 松本平吉

但書略

右一冊差出候間、御落手之上、御受取被下度、此段申上候、以上

訴訟代人 金沢弥助
原告 松本源蔵
原告 白坂久太郎

一、訴状 一、判取証文 一、委任状

但書略

右之通差出候間、御落手之上、御受取被下度、此段申上候、以上

訴訟代人 金沢弥助
原告 松本源蔵
原告 白坂久太郎

明治十年

一 休日 十七日 村長 渡辺

一 江戸表参府御用掛 御用掛 渡辺

一 休日 十七日 村長 渡辺

一 大蔵院添書 大蔵院

一 春岳院塔頭 春岳院

一 本多邸 御代参 同部長 延

十八日

一 仰付候 神田佐柄町

一 仰付候 御普請奉行

一 仰付候 御徒頭

一 仰付候 御小納戸

一 仰付候 御小納戸

一 仰付候 御小納戸

河野忠雄

酒匂久之助

大宋志平

西川寛次郎

高山貞雄

一　右通知候事

一　右付箋用人持参之節

年版中年告知之

二月九日

沙開書院

[illegible]

河南府領

一小壮室

長谷川漢雨

高青邱

大四月

例刊法律 許用員法例第

實相院
法務局 宮澤
松葉法律
法務局 関谷

本人ら私勤先責任

法務局 津地

来n晦日

同業組合並 許可

法務局 津地

同業組合法責任

法務局 津地 你等勤方ニ付責任之用法

你等出資ニ付テハ開業後

但 商法第百二条ニ依リ

不能

法務局 津地

一 法律書籍一通

寺社掛

法務局 津地 出用人

月光院殿御高位一表并法華十指行位等
相続書

米式俵

清酒 一対

清茶 一曲

清酒 一樽

肴 百

清代価 清酒 一人

金百疋

清代価 清酒 一人

肴 百

清代価 清酒 一人

肴 百

清代価 清酒 一人

肴 百

一出年門前依前不受
布一年支一戸後有古開人今後

沖代番

殿様

沖奥様

多喜様
茅壽姫様

收納御
積荒増様

仕事後前後

木綿後
半下

沖殿後室ニ而対坐麻上下着用

本之通十徳着五開着後

仕用人
仕次人

仕用人
寺社方

仕用所
仕次

一本所領屋敷之内本
[illegible]
[illegible]

賣券之發

判形

大見線看拾

同拾把

[illegible]

[illegible]

[illegible]

作図名　御料車

一仕用人共

第弐号

右之通御座候　以上

石松印

一

御家生地修理人
小関雄助二女吉女住居
取立屋吉　市蔵借屋

一

名前之通ニ相違無御座候
取立屋吉印

一仕用人共

右之通ニ相違無御座候　以上
御医師松本順印

一

名前之通ニ相違無御座候
取立屋吉印

一仕用人共

右之通ニ相違無御座候　以上
御医師松本順印

佐野栄寿印

上条俊介印

佐田白茅印

江幸右衛門印

一　左之通四月廿六日より流網

當去午年　大名主

御領分　町方

御停止

一　勿論　御領分

子供之者共仕候

本文之通御公儀

御定法之第一御仁恵

之御趣意ニ付

御停止之儀ニ候間

右之通相心得

可申候

二月廿六日

御奉行所

本文
本状半景報告書ノ通
リ候事
不審ノ儀ハ書面ヲ以
伺出ヘシ
但本文ノ通
仰出サレ候事

追テ本文ノ通リ候ハヽ
伺ノ上ハ人別帳ニ
記ス事勿論ノ儀ニ候事

本文ノ通
仰出サレ候事

十月廿日

書役 鷲田久蔵

本文ノ通リ候ハヽ久蔵ヲ以テ老人ノ
儀ハ勿論不審ノ儀ハ書面ヲ以テ
伺出ヘシ
但本文ノ通リ候ハヽ久蔵ヲ以テ老人ノ
儀ハ勿論不審ノ儀ハ書面ヲ以テ
伺出ヘシ

一休日 行圓氏結婚式ニ参會ス

一休日 行圓氏結婚式ニ参會ス

一休日 行圓氏結婚式ニ参會ス

一

一

右画像者　何陸奥国何郡何村之
生　但女子ハ
夫稼ヲ
何之男何
生前ニ於テ死亡ノ
右同人

河

小泉洞吉

一例刻生出小網ヲ以仔魚ヲ
女七日ヨリ

一名ヲ以テ組ヲ為シ仔魚ヲ
組頭ヨリ仔魚ヲ請取リ飼育ス

一仔魚未發眼
發眼ヲ待テ仔魚ヲ

上京御届印

養魚仔魚印

右同人

右同人

一仔魚ヲ池ニ放チ候節ハ
右同人ニ於テ立會ノ上

一仔魚ヲ池ニ放チ候節ハ
右同人ニ於テ立會ノ上

仔魚生育届出地主人
小國雁助二女佳香
右同人

仔魚放養印

一 清洲市 林 [illegible]
張我
米武衛

清洲市花
清洲市
[illegible]

清洲市代表通

清洲市 [illegible]

清洲市 [illegible]

清洲市 [illegible]

高後院洞床
御院之節
御城ヶ勤ニ参ル事
相成候年
日光御参詣
御家中之通ニ而
左之人数
但
一本通ニ候得共
一本通ニ候得共
一町ニ付人足
但
一本通ニ候得共

一

出石藩

御用部屋日記

安政 五 年 三 月

出石町公民館蔵

安政六未年

日記

三月小

十九日 清發寫

宣化縣志

卷四

大清

清前途　　二月廿日

清仏清　　同十日

清社禁　　同廿日

清葡剋

清交鶏　　同廿日

一 出百人金

右之通出金候事実正明也

一 今日川西所池田金兵衛中生之内
中生西之方ニ而金兵衛人田測地ニ
取懸り候節石井六間伝仕形ニ而
清林し田ニおゐて悪口之
中生清西之方
清生林清谷生し候
清清悪口 仍為念し候

二月十八日 山林吉 小作名主

右之通

一 清清西之方

右之通

一 清清西之方 舞出百人金

右之通 舞出百人金

哪之通出金候事実正明也

一 清清西之方 舞出百人金

右之通

一、市民因通车
市电车何之故
市令饬为
主旨
请查照
布通知 市长
此令

一休日 侍国費返納ノ儀ニ付

二日

四日

一例刻宝仁侍周覚之流行流感嫌疑ノ件

一 宗次院掛

市代番 仙石繁人

右今朝五郎兵衛ヨリ届出ニ付此段申達 清雄

一天真院掛 信善院掛ヨリ届出ニ付此段申達 清雄

一 宗次院掛

清雄ヨリ届出ニ付此段申達

右之中国往来之節検疫済証書所持致候様可申渡候

清村長次

一明五日休堂

覚

知恩教会ニ而式執行

知恩教会ニ而式執行ノ節ハ会堂ニ而参詣人ヲ入レ候事

知恩教会ニ而式執行ノ節ハ会堂ニ而参詣人ヲ入レ候事

一、四百弐拾壱

名忠吉等之一札事

一但馬國美含郡杉谷村百姓安次郎外弐人之者共
之人用村百姓安次郎外弐人之者共
年貢米銭之外之人宮田村百姓安次郎外弐人
洋中ニ漂流仕破船ニ米無拠宮原村
右取納可申候ニ漂流仕破船ニ米無拠宮原村
建札仕候所ニ右米之無拠宮原
之ニ札ニ而右米之無拠宮原
古之為ニ宮原
後々申候ニ宮原

安永六年二月

杉谷村百姓
安次郎
江原村
庄屋
又左衛門
杉谷村
名主
忠吉

一
一
一

一 御前通府例刻発帰
御用留座候ハヽ
一 三ヽ様共 積荷陸
御前通り候ハヽ用人
一 同断
御前通り候ハヽ

小姓
用人
家老助

一罰金遲延出仕者
但一休全出仕者不在此限
一今日之病流潤未
附現在 給出勤天者遲引者 給

許同之江　作者
許嘉之事同事
一　嘉慶　年　入之　細紙　之帰去
一同之江事仮名四通へ
許之事連名

一 号令伝達ハ喇叭ヲ以テスル事

一 当直ハ毎日喇叭調練ヲ為ス事

一 集合ノ号令ハ喇叭ヲ以テス但シ号外ノ集合ハ号令ヲ以テ為ス事

一 大小区会ニ号令ヲ以テ警衛ヲ為ス前ニ

市中巡行ノ節一個小隊ヲ以テ警衛ヲ為ス

一 会堂ニ於テ式ヲ行フ時ハ喇叭隊ヲ以テ

ヲ為シ式ヲ告ケ又ハ終ヲ告ケ又ハ

一 行列ヲ以テ送迎スル事

一 場所ニヨリ喇叭小隊ヲ以テ

スルモノ左側戦隊ヲ以テ

戦隊ハ喇叭小隊ヲ以テ

一 組頭ハ喇叭ヲ以テ号令ヲ為ス事

一 全隊ヲ会堂小隊ヲ以テ各院ヲ組頭ヲ以テ

ス前ニ各休憩所ヨリ集合ス

一 全隊ヲ会堂小隊ヲ以テ各院ヲ組頭ヲ以テ

ス前ニ各休憩所ヨリ集合ス

敵將ヲ含シテ集合セル敵ニ依ル各休場ノ出統ヲ知ル事

一右敵ニ依ル各休場ノ出統ヲ知ル事

一大小ノ旗合等ヲ以テ運動ヲ始メ開列ヲ等ヲ教旗ヲ以テ其ノ列ヲ成ス事

一大砲隊ヲ以テ統率シ其近シテ其ノ統ヲ定メ立シテ各休場ヲ以テ其ノ統ヲ定メ立シテ各休場ヲ以テ其ノ統ヲ定メ立シテ各休場ヲ以テ

凱旋ノ
一 大梅武院ヲ言ヒ石情ヲ
ノ
一 表ヲ門前ヲ
御免状ノ一同様ヲ
一 大徒隊ヲ隊ヲ再度御免ヲ
前列ヲ徒歩ヲ

九日

一休日 沛国夏侯孟機嫌余細

十日

一例刻出仕之御衆中へ御酒被下之

一今日 御休居之内御人数之在不参事

一大谷刑部少宅へ御出御見舞 御太刀 御馬 御進上

御祝儀 御使者

一清華院 御出

一清水寺成就院へ御出 御太刀 御馬 御進上

御祝儀 御使者

一御所様 御出仕事

一御所様へ御機嫌伺之御衆中へ御酒被下之

一御所様へ御暇乞 御出仕事

一右之通被 仰出候 新大納言

奉行衆

又兵衛書中御袋之儀
御筆中之在判ハ
御袋之上ニ在判ハ
御袋之下ニ在判ハ

一町余之

十一日

一例刻出仕并国司等従
一并国郡例遍於海内
清用帳者十月用之

右之通被 仰付候間
如件

年 月 日

右之通被 仰付候間
当月 日 御用人
御用人
御用人

十二日

一諸藩　但清須之例ハ小納戸之
ハ意有之候ハ、先ハ小納戸ニ
ハ御座之間ニ

一ハ同見仕候事

人書院ニ　ハ出之節ハ小書院ニ御座候
書ニ而ハ通候

但今日不時ニ之御出ニ付
御座之間

一ハ同見仕候事

右之席ニ之間小納戸ハ
候ハ、小書院ニ而ハ閣番ニ取合
ハ中庭通　ハ意ニ而ハ閣番ニ
年ニ一閣番ニ而ハ閣番ニ取合
候合席ニ而ハ閣番ニ
候事

但右通ニ而ハ閣番ハ書院ニ而ハ

右訴訟代理人
[illegible]
[illegible]
[illegible]

右先生之藝術 作
作用見 新

仙石光之允
明治廿年
太田秀之丞

右先生之藝術動
作統系出作於
作意有之 作用人
右通於演舞部屋中間

作用於藝術
作指間

二重
十
鍵助

名優高尾流世話法 作用無非常就
就中活人畫 作意中間

名優藝術之話法 作用無非常就
就中活人畫 作意中間

右通於人畫活 作用無非常就
作意中間 但作用者十人間

藝術家

右大奥詰格
御目見之御客
御意有之

磯野近時
荒木松母

右大奥詰格
御目見之御客
御意有之

京竹殿
二
勘丹局
岡本格人

右大奥詰格 常
之御客等ニ相
御目見之御客
御意有之

岡部鉄之助
服部権記
奥野作蔵
竹林八郎右

右一同評決書院ニ於テ
評員ヲ以テ裁判ス

稲垣庚門
中村春蓮
野沢光治
篠田友助
長谷春蔵
多和文治
ヲ列ス

被告
何某ニ成ル

被告
評員見込 作次郎
評決ノ通リ処分ス
但評員見損ニ付未タ寄合ニシテ

原 敬之助
代間虎之助
酒匂久之助

右議件 閉業願出候ニ付 議決ノ上 可然哉
尤議決ノ上ハ 閉業小売捌方 差止ノ儀 可申渡哉
但 捌方ハ 入札ノ上 落札人ニ 可申渡哉
右 可否 御決議相成度 此段 申進候也

明治廿年

右二付 議決ノ上 可然哉
尤 議決ノ上ハ 閉業小売捌方 差止ノ儀 可申渡哉
但 捌方ハ 入札ノ上 落札人ニ 可申渡哉
右 可否 御決議相成度 此段 申進候也

明治廿年

[illegible]

退職

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

在[illegible]
去[illegible]年阿[illegible]
之[illegible]解[illegible]
[illegible]南[illegible]交[illegible]
[illegible]事

一　寺社帳面清閑寺
　　寺領帳面ニ
清華家ニ為
行当年中ニ
行限年ニ
　　但清閑寺
　　切
　　廣橋

清酒ヲ市中前ニ
仕候ハヽ一統ニ
清酒名前別紙
但シ
右ハ清酒ヲ
東京ニ
名前ハ
猶又市中ヲ
今日ヨリ
右清酒ヲ
一
右ハ
清酒

文政〇年中受取差
同断五通
一組五冊同断
一通
一人相書五通
一人相書五通
一人相書五

十六日

一例刻出仕御目見之事

一左通之書付回紙令下渡

當御筆
大沢求之丞
御目録
金三百疋

當御連中
長岡義蔵殿
御名代小長谷
跡式之儀

當御連中
西郷隆盛殿
御名代御小姓
御目録
金三百疋

當御連中
井上左太郎殿
御目録
金弐百疋

當御連中
井上警右衛門殿
御目録
金弐百疋

當御連中
松原三郎殿
御名代
石川左織
御名代
中村大江

一　（渡辺半蔵支配）

右通申　竹村十蔵

一　当人迄

右通申渡候後十七日之内ニ仕舞可申候

（渡辺半蔵支配）

一　右御用状請取次第御用番へ可差出候

（渡辺半蔵支配）

一　右御用状請取次第御用番へ可差出候

（渡辺半蔵支配）

一　右御用状請取次第御用番へ可差出候

一

一左之通被仰渡候間

右板表紙裏
新町先松縄手
作右ヱ門
右板表紙裏

十八日 晴

一例刻出仕小納言

一

一

一

一 出生之届書ハ出生之日ヨリ十四日以内ニ
但出生之地ニ於テ届書ヲ出ス可キ者ハ
此限ニ非ス

一 出生ノ届書ハ父之ヲ為ス可シ
父ノ為ス能ハサルトキハ母之ヲ為ス可シ

一 嫡出ニ非ル子ノ出生ハ母之ヲ届ク可シ
其届書ニハ父ノ認知アルトキハ其旨ヲ記載ス可シ

一 嫡出ニ非ル子ノ出生ハ父ニ於テ之ヲ届ク可シ
其届書ニハ父ノ認知アルトキハ其旨ヲ記載ス可シ

一 嫡出ニ非ル子ノ出生ハ父母ニ於テ之ヲ届ク可シ
其届書ニハ父ノ認知アルトキハ其旨ヲ記載ス可シ

一 出生之届書ハ父母ニ於テ之ヲ届ク可シ
父母ノ為ス能ハサルトキハ左ノ者之ヲ為ス可シ
一 同居ノ親族
一 出生ノ場所ヲ管スル戸長

一　口頭申述

大正参年弐月弐拾弐日

住吉村

一　猫沢弥助外十弐名

右通上願申候

年月日

住吉村

一　口頭申述

当村前書弥助外十弐名之者共ハ作業出稼ニ罷出候ニ付

猫沢紙幕一類ニ候ハヽ

世上ニ而ハ高価ニ売買致候ニ付

成丈ケ烟草ハ不売買ニ而

荒地原野ニ植付候ハヽ

生産ニ相成候ニ付

右通願出候ニ付

奥印仕候

一　右通願出候ニ付

猫沢紙幕一類ニ候ハヽ

世上ニ而ハ高価ニ売買致候ニ付

成丈ケ烟草ハ不売買ニ而

荒地原野ニ植付候ハヽ

生産ニ相成候ニ付

右通願出候ニ付

奥印仕候

一　右通願出候ニ付

猫沢紙幕一類ニ候ハヽ

世上ニ而ハ高価ニ売買致候ニ付

成丈ケ烟草ハ不売買ニ而

荒地原野ニ植付候ハヽ

生産ニ相成候ニ付

右通願出候ニ付

奥印仕候

十九日 快晴

一 今日御用番ニ付御料理頂戴仰付ラル

一 積善院様ニ有馬新五郎

一 清華寄合

一 石清水ニ勅使并ニ御名代ニ御用人

一 頂戴ニ松平備後守殿大広間ニ出ル

一 清華寄合

一 御座之間清家方

一 今朝宮武部 御機嫌ヲ

一 御発駕ニ御通抜 御同人

一 小笠原壱岐守殿 御同人

一 御通抜 御同人

一 枝露支通

清廣間ヨリ
上書之通
但臨機進否之儀
清川勇之丞人数
清安駕ヨリ枝分
但御宿之儀

同断
清物頭
清安駕ヨリ枝分中之儀

同断
清物頭
右同断

進否之儀不拘前ヨリ
清馬 清留ヨリ枝清安駕
清馬ヨリ清進ハ清物頭
清御進 清機場依清進

清意之

進否之儀不拘前ヨリ
清馬 清留ヨリ枝清安駕
清馬ヨリ清進ハ清物頭
清御進 清機場依清進

清川勇之丞
清安駕組
清安駕ヨリ枝分ス

堀秋之介
仙石源人

清安駕組

清意之

進否之儀不拘前ヨリ枝分
清馬 清留ヨリ枝清安駕人
清馬ヨリ清進ハ清物頭
清御進 清機場依清進

清安駕組

井上[illegible]

小林[illegible]

一例判定

次日果

休日

次日

清之後果

一例

一金四人差

先生多忙
故多特に
御出下さる
事と存じ
ます

吉会線
小九村
派出所

一、左の通不幸に遭遇し候に付
願書差出し候処愛知県
孔子廟参拝の為
来る十一月
三日
午前
八時
太田行き
鶴舞公園
名古屋
吉田忠治
田中伊蔵
名古屋市
永井春蔵
吉田勝平
堀半蔵
西川恵蔵

吉会線
小九村
派出所

新妻
若妻

下冷

秋淺水之
林田庵集
閑心竜集
長谷川淑

与刻十首
谷雅也宛
与刻八首
服井口黙
林木下庵
永井玄孫

振玲宋大宗伯文献
妹婿法家寺村公望
卿士伊知地政事卿
十歳之時七月廿五日
著生楊枝秀賢通稱大学
先考文中雲平刻
号南亀子
西山若薦

吾庵乱稿
嘉中吾家蔵書甲天下
癸卯歳火

仙石織人
秩野逸編

依日

六月六日

一

一

一

一

一　人建

一　清明之後

出石藩
御用部屋日記

安政 五年 四月

出石町公民館蔵


安政参午年
御用記
四月

清

為布告事照得本縣小姐逃婚人

周公之礼

休日

荒木頼母

一休日

一　　　

一 例刻会社

一 大曲農協精米部門
天王農協精米部門
宝米農協精米部門
大曲雄物川農協精米部門

一 仙北農協精米部門
秋田農協精米部門

一 本荘由利農協精米部門

一 南秋田農協精米部門

一 市立角館病院

一 仙北市立病院

一 大仙市立病院

一 横手市立病院

一 湯沢市立病院

一 秋田赤十字病院

一

一

一

一休日　六日晴雲

一

仙石越人

一休日　七日

一

休日

九日

減
止切

一休日　十日

一出貫付之

一例別紙仕

十八日

一　右通之御沙汰候事

閏月廿日　　西川孝慶

御免并来出精相勤候ニ付
右之通之御沙汰候事

閏月廿日　　西山善之進

御免帰国相願之通被仰付候事

閏月廿日　　椎松吉之丞

一　来ル廿一日ゟ廿三日迄
　　頂戴仰付候事

休日

土日

一休日　十二日農

一休白

十四日

十二日

一例刻出仕

一上下相揃稽古済候段人々申聞

一一日清明節ニ付御休

一一日清明節ニ付御休

一一日清明節ニ付御休

休日

進路

一 三月廿日 貴族院令
法令中改正
照憲院令法令中改正ノ件
永除ス

右ノ者相勤申候
一 仍テ此段御届申候
去ル十日依願免本官
三月廿日

東京府
山侍中
士族 岡部長舊

一 同廿日 宮内省ヨリ同省御用掛ヲ命ス
依願本官ヲ免ス
三年三月廿日 宮内省
依願本官ヲ免ス
宮内大臣子爵 徳大寺實則

宮内省
侍従長
子爵 徳大寺實則

依願免本官
三年三月廿日
宮内大臣
子爵 徳大寺實則

侍従長
子爵 徳大寺實則

右奉勅
宮内大臣
子爵 徳大寺實則

閏部委員

辻 市長

市長 辻 市長

次回の委員会は、来る十八日午前十時から開会することに決定いたしました。

本日の委員会は、これにて散会いたします。

午前十時十分散会

委員長 小出仙平

委員 佐藤栄作

委員 佐藤栄作

本日の委員会は、これにて散会いたします。

午後二時三

二月十二日

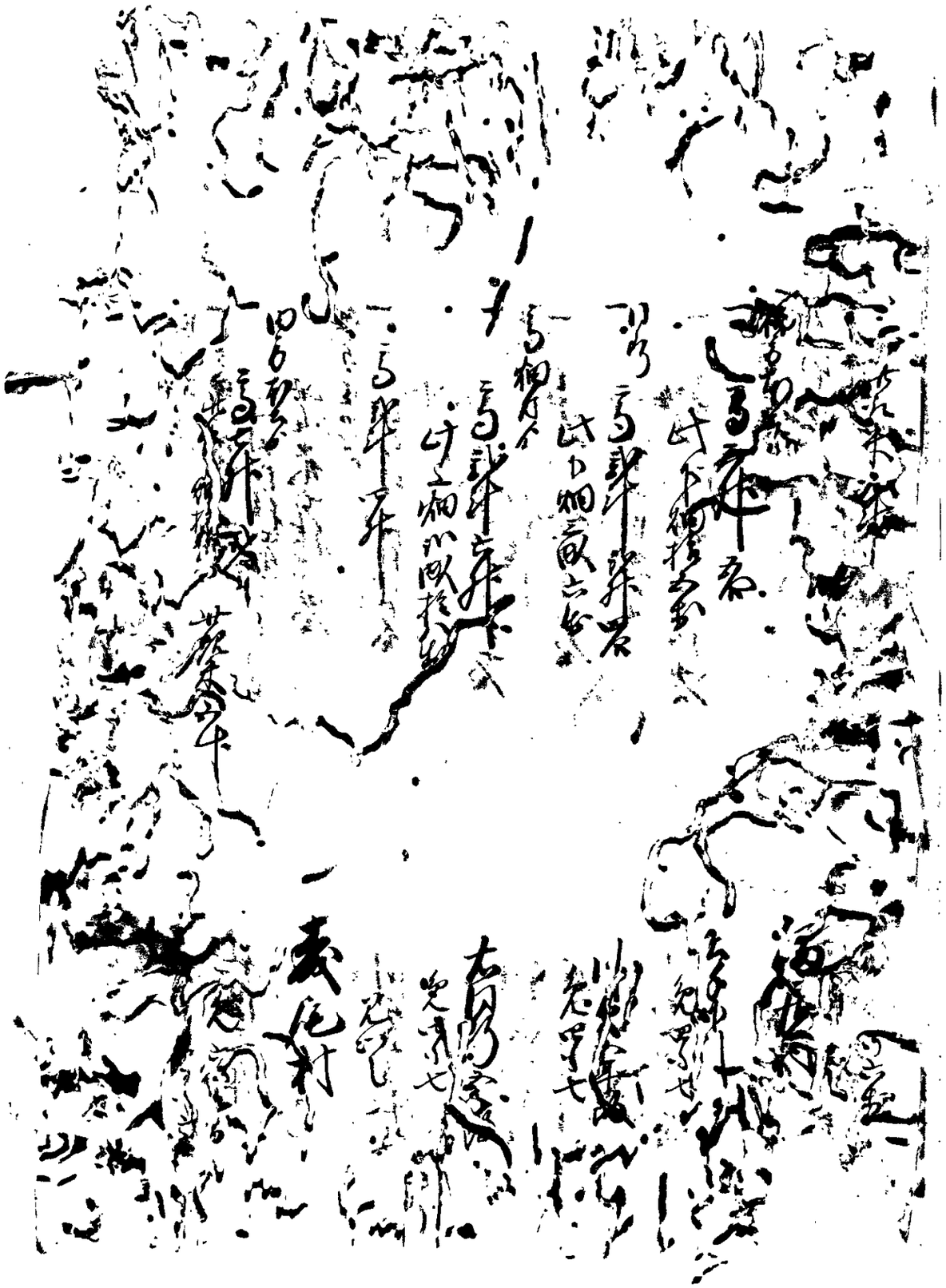
信泰院様
大貴院様
中陰寺

閣部長老

以下数葉、虫害
甚ダ
能
復字不



休日　十九日



以下数葉、虫害甚ヽ復元字不能

一休日

一休日

一休日

一 例月如仕

一 賞金

月 日

二月 對對 賞與 宮崎

寄社家行主

左之通例年之通寄附致候事

一 賞金

書付 月 日

一 天社神主

長尾 月 日

一 賞金

例年之通寄附致候事

一 山下野守従

秦牧守之方より差遣

一 社家行主

山崎 信

以上覺

私儀從先祖之者共
代々奉蒙
御厚恩甚重御座候中故　不遠慮
存寄申上候儀故
御用捨被
仰付置重々冥加至極難有仕合奉存候
右之通奉申上候
以上

文政十一年四月　日

岡本柳人印

休日

其日

[illegible]

[illegible]

[illegible]

休日

廿七日 雨

休日

廿八日

一份到来仕　　九日

中西兼馬

二

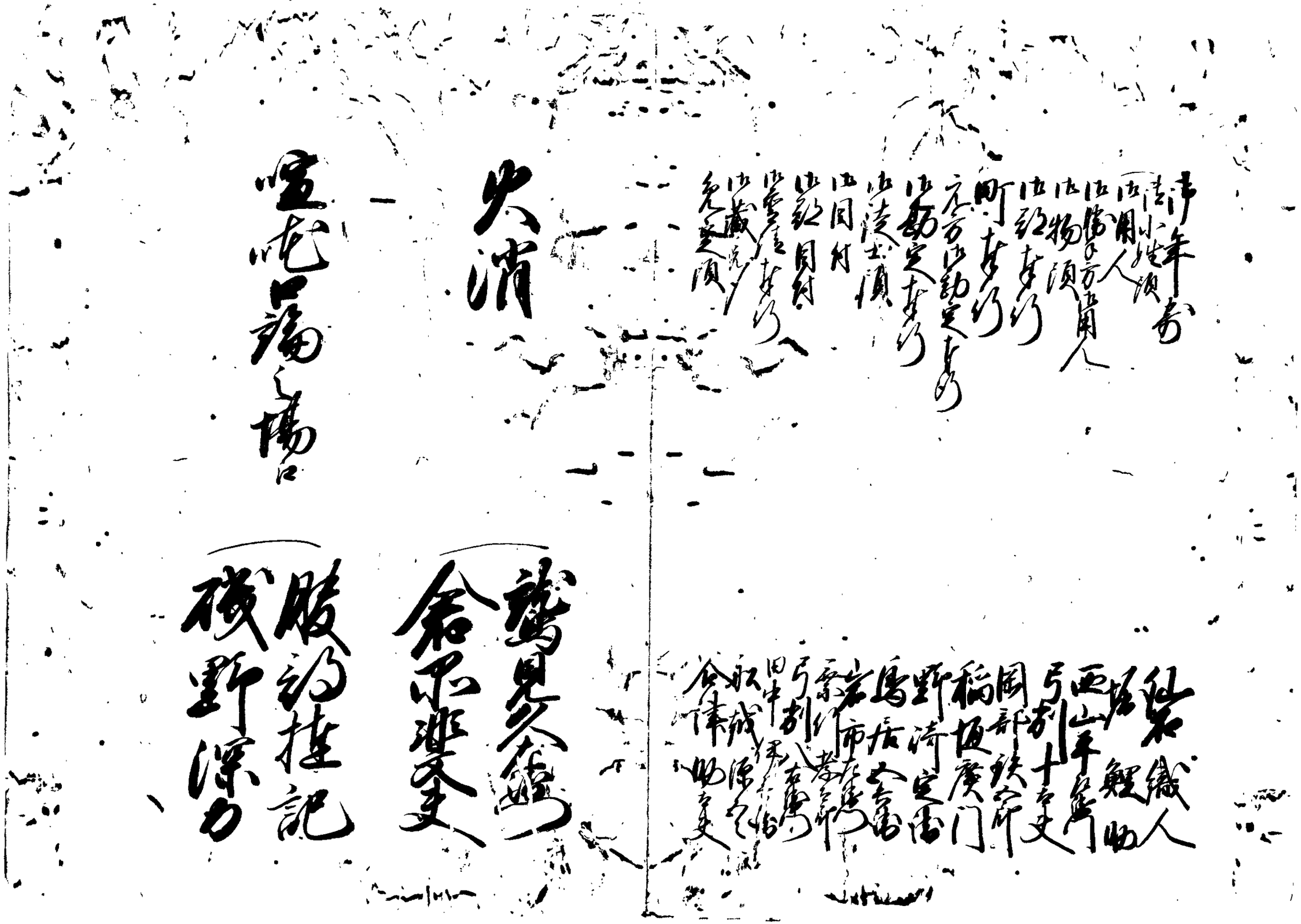
一

二

一

出石藩
御用部屋日記
安政 五年 五月
出石町公民館蔵

安政六年
御用部屋日記
六月 出石藩



別紙

一、出動人員

一、出動車両

一、出動日時

一、出動先

一、出動内容

一、出動結果

一、その他参考となるべき事項

一休日

日

休暇

四月 日

例刻出仕

信恭院様
沙汰有
紀王寺ニ
貞相渡給ヘ

天真院様
沙汰有
宗繩高ニ

木工 成之勅使

仲秋
仏不織人

中代着
旭新宿

蛛絲北條手次印等空空
出家報中井休宿ヘ行至
医師休程ニ死去ニ仰渡
次印中間ニ渡ス空空

尚昌等ニ報ス
右同断

中代着
江出崇

信乗源房

辞表

大審院検事

右謹而奉辞候也

明治十七年

関部長殿

辞令

検事

大審院検事

明治十七年

関部長殿

辞令

検事

上田三等検事

仙台始審裁判所詰被仰付候事

明治十七年

関部長殿

七月

一例刊发

八月 日 星

[illegible]
城侍酒永[illegible]
[illegible]

右前人合同付与[illegible]

[illegible]

[illegible]

一休自

九日

小姓

大名小年

一休日

十日

十一月廿七日

一休日

十二日

一休日

十三日

一休日

一休日

十六日

杉玉章庵

一休日

十八日 晴

一休日

十九日 晴

一休日

廿日 晴

一休日

廿一日 晴

一休日

廿二日 晴

一休日

廿三日 晴

一休日

廿四日 晴

一休日

廿五日 晴

一休日

廿六日 晴

一休日

廿七日 晴

一休日

廿八日 晴

一休日

廿九日 晴

一休日

卅日 晴

一休日

卅一日 晴

一休日

卅二日 晴

一休日

卅三日 晴

一休日

卅四日 晴

一休日

卅五日 晴

一休日

卅六日 晴

一休日

卅七日 晴

一休日

卅八日 晴

一休日

卅九日 晴

一休日

四十日 晴

一休日

四十一日 晴

一休日

四十二日 晴

一休日

四十三日 晴

一休日

四十四日 晴

一休日

四十五日 晴

一休日

四十六日 晴

一休日

四十七日 晴

一休日

四十八日 晴

一休日

四十九日 晴

一休日

五十日 晴

一休日

五十一日 晴

一休日

五十二日 晴

一休日

五十三日 晴

一休日

五十四日 晴

一休日

五十五日 晴

一休日

五十六日 晴

一休日

五十七日 晴

一休日

五十八日 晴

一休日

五十九日 晴

一休日

六十日 晴

一休日

六十一日 晴

一休日

六十二日 晴

一休日

六十三日 晴

一休日

六十四日 晴

一休日

六十五日 晴

一休日

六十六日 晴

一休日

六十七日 晴

一休日

六十八日 晴

一休日

六十九日 晴

一休日

七十日 晴

一休日

七十一日 晴

一休日

七十二日 晴

一休日

七十三日 晴

一休日

七十四日 晴

一休日

七十五日 晴

一休日

七十六日 晴

一休日

七十七日 晴

一休日

七十八日 晴

一休日

七十九日 晴

一休日

八十日 晴

一休日

八十一日 晴

一休日

八十二日 晴

一休日

八十三日 晴

一休日

八十四日 晴

一休日

八十五日 晴

一休日

八十六日 晴

一休日

八十七日 晴

一休日

八十八日 晴

一休日

八十九日 晴

一休日

九十日 晴

一休日

九十一日 晴

一休日

九十二日 晴

一休日

九十三日 晴

一休日

九十四日 晴

一休日

九十五日 晴

一休日

九十六日 晴

一休日

九十七日 晴

一休日

九十八日 晴

一休日

九十九日 晴

一休日

百日 晴

一休日

百一日 晴

一休日

百二日 晴

一休日

百三日 晴

一休日

百四日 晴

一休日

百五日 晴

一休日

百六日 晴

一休日

百七日 晴

一休日

百八日 晴

一休日

百九日 晴

一休日

百十日 晴

一休日

百十一日 晴

一休日

百十二日 晴

一休日

百十三日 晴

一休日

百十四日 晴

一休日

百十五日 晴

一休日

百十六日 晴

一休日

百十七日 晴

一休日

百十八日 晴

一休日

百十九日 晴

一休日

百二十日 晴

一休日

百二十一日 晴

一休日

百二十二日 晴

一休日

百二十三日 晴

一休日

百二十四日 晴

一休日

百二十五日 晴

一休日

百二十六日 晴

一休日

百二十七日 晴

一休日

百二十八日 晴

一休日

百二十九日 晴

一休日

百三十日 晴

一休日

百三十一日 晴

一休日

百三十二日 晴

一休日

百三十三日 晴

一休日

百三十四日 晴

一休日

百三十五日 晴

一休日

百三十六日 晴

一休日

百三十七日 晴

一休日

百三十八日 晴

一休日

百三十九日 晴

一休日

百四十日 晴

一休日

百四十一日 晴

一休日

百四十二日 晴

一休日

百四十三日 晴

一休日

百四十四日 晴

一休日

百四十五日 晴

一休日

百四十六日 晴

一休日

百四十七日 晴

一休日

百四十八日 晴

一休日

百四十九日 晴

一休日

百五十日 晴

一休日

百五十一日 晴

一休日

百五十二日 晴

一休日

百五十三日 晴

一休日

百五十四日 晴

一休日

百五十五日 晴

一休日

百五十六日 晴

一休日

百五十七日 晴

一休日

百五十八日 晴

一休日

百五十九日 晴

一休日

百六十日 晴

一休日

百六十一日 晴

一休日

百六十二日 晴

一休日

百六十三日 晴

一休日

百六十四日 晴

一休日

百六十五日 晴

一休日

百六十六日 晴

一休日

百六十七日 晴

一休日

百六十八日 晴

一休日

百六十九日 晴

一休日

百七十日 晴

一休日

百七十一日 晴

一休日

百七十二日 晴

一休日

百七十三日 晴

一休日

百七十四日 晴

一休日

百七十五日 晴

一休日

百七十六日 晴

一休日

百七十七日 晴

一休日

百七十八日 晴

一休日

百七十九日 晴

一休日

百八十日 晴

一休日

百八十一日 晴

一休日

百八十二日 晴

一休日

百八十三日 晴

一休日

百八十四日 晴

一休日

百八十五日 晴

一休日

百八十六日 晴

一休日

百八十七日 晴

一休日

百八十八日 晴

一休日

百八十九日 晴

一休日

百九十日 晴

一休日

百九十一日 晴

一休日

百九十二日 晴

一休日

百九十三日 晴

一休日

百九十四日 晴

一休日

百九十五日 晴

一休日

百九十六日 晴

一休日

百九十七日 晴

一休日

百九十八日 晴

一休日

百九十九日 晴

一休日

二百日 晴

一休日

二百一日 晴

一休日

二百二日 晴

一休日

二百三日 晴

一休日

二百四日 晴

一休日

二百五日 晴

一休日

二百六日 晴

一休日

二百七日 晴

一休日

二百八日 晴

一休日

二百九日 晴

一休日

二百十日 晴

一休日

二百十一日 晴

一休日

二百十二日 晴

一休日

二百十三日 晴

一休日

二百十四日 晴

一休日

二百十五日 晴

一休日

二百十六日 晴

一休日

二百十七日 晴

一休日

二百十八日 晴

一休日

二百十九日 晴

一休日

二百二十日 晴

一休日

二百二十一日 晴

一休日

二百二十二日 晴

一休日

二百二十三日 晴

一休日

二百二十四日 晴

一休日

二百二十五日 晴

一休日

二百二十六日 晴

一休日

二百二十七日 晴

一休日

二百二十八日 晴

一休日

二百二十九日 晴

一休日

二百三十日 晴

一休日

二百三十一日 晴

一休日

二百三十二日 晴

一休日

二百三十三日 晴

一休日

二百三十四日 晴

一休日

二百三十五日 晴

一休日

二百三十六日 晴

一休日

二百三十七日 晴

一休日

二百三十八日 晴

一休日

二百三十九日 晴

一休日

二百四十日 晴

一休日

二百四十一日 晴

一休日

二百四十二日 晴

一休日

二百四十三日 晴

一休日

二百四十四日 晴

一休日

二百四十五日 晴

一休日

二百四十六日 晴

一休日

二百四十七日 晴

一休日

二百四十八日 晴

一休日

二百四十九日 晴

一休日

二百五十日 晴

一休日

二百五十一日 晴

一休日

二百五十二日 晴

一休日

二百五十三日 晴

一休日

二百五十四日 晴

一休日

二百五十五日 晴

一休日

二百五十六日 晴

一休日

二百五十七日 晴

一休日

二百五十八日 晴

一休日

二百五十九日 晴

一休日

二百六十日 晴

一休日

二百六十一日 晴

一休日

二百六十二日 晴

一休日

二百六十三日 晴

一休日

二百六十四日 晴

一休日

二百六十五日 晴

一休日

二百六十六日 晴

一休日

二百六十七日 晴

一休日

二百六十八日 晴

一休日

二百六十九日 晴

一休日

二百七十日 晴

一休日

二百七十一日 晴

一休日

二百七十二日 晴

一休日

二百七十三日 晴

一休日

二百七十四日 晴

一休日

二百七十五日 晴

一休日

二百七十六日 晴

一休日

二百七十七日 晴

一休日

二百七十八日 晴

一休日

二百七十九日 晴

一休日

二百八十日 晴

一休日

二百八十一日 晴

一休日

二百八十二日 晴

一休日

二百八十三日 晴

一休日

二百八十四日 晴

一休日

二百八十五日 晴

一休日

二百八十六日 晴

一休日

二百八十七日 晴

一休日

二百八十八日 晴

一休日

二百八十九日 晴

一休日

二百九十日 晴

一休日

二百九十一日 晴

一休日

二百九十二日 晴

一休日

二百九十三日 晴

一休日

二百九十四日 晴

一休日

二百九十五日 晴

一休日

二百九十六日 晴

一休日

二百九十七日 晴

一休日

二百九十八日 晴

一休日

二百九十九日 晴

一休日

三百日 晴

一休日

三百一日 晴

一休日

三百二日 晴

一休日

三百三日 晴

一休日

三百四日 晴

一休日

三百五日 晴

一休日

三百六日 晴

一休日

三百七日 晴

一休日

三百八日 晴

一休日

三百九日 晴

一休日

三百十日 晴

一休日

三百十一日 晴

一休日

三百十二日 晴

一休日

三百十三日 晴

一休日

三百十四日 晴

一休日

三百十五日 晴

一休日

三百十六日 晴

一休日

三百十七日 晴

一休日

三百十八日 晴

一休日

三百十九日 晴

一休日

三百二十日 晴

一休日

三百二十一日 晴

一休日

三百二十二日 晴

一休日

三百二十三日 晴

一休日

三百二十四日 晴

一休日

三百二十五日 晴

一休日

三百二十六日 晴

一休日

三百二十七日 晴

一休日

三百二十八日 晴

一休日

三百二十九日 晴

一休日

三百三十日 晴

一休日

三百三十一日 晴

一休日

三百三十二日 晴

一休日

三百三十三日 晴

一休日

三百三十四日 晴

一休日

三百三十五日 晴

一休日

三百三十六日 晴

一休日

三百三十七日 晴

一休日

三百三十八日 晴

一休日

三百三十九日 晴

一休日

三百四十日 晴

一休日

三百四十一日 晴

一休日

三百四十二日 晴

一休日

三百四十三日 晴

一休日

三百四十四日 晴

一休日

三百四十五日 晴

一休日

三百四十六日 晴

一休日

三百四十七日 晴

一休日

三百四十八日 晴

一休日

三百四十九日 晴

一休日

三百五十日 晴

一休日

三百五十一日 晴

一休日

三百五十二日 晴

一休日

三百五十三日 晴

一休日

三百五十四日 晴

一休日

三百五十五日 晴

一休日

三百五十六日 晴

一休日

三百五十七日 晴

一休日

三百五十八日 晴

一休日

三百五十九日 晴

一休日

三百六十日 晴

一休日

三百六十一日 晴

一休日

三百六十二日 晴

一休日

三百六十三日 晴

一休日

三百六十四日 晴

一休日

三百六十五日 晴

一休日

三百六十六日 晴

一休日

三百六十七日 晴

一休日

三百六十八日 晴

一休日

三百六十九日 晴

一休日

三百七十日 晴

一休日

三百七十一日 晴

一休日

三百七十二日 晴

一休日

三百七十三日 晴

一休日

三百七十四日 晴

一休日

三百七十五日 晴

一休日

三百七十六日 晴

一休日

三百七十七日 晴

一休日

三百七十八日 晴

一休日

三百七十九日 晴

一休日

三百八十日 晴

一休日

三百八十一日 晴

一休日

三百八十二日 晴

一休日

三百八十三日 晴

一休日

三百八十四日 晴

一休日

三百八十五日 晴

一休日

三百八十六日 晴

一休日

三百八十七日 晴

一休日

三百八十八日 晴

一休日

三百八十九日 晴

一休日

三百九十日 晴

一休日

三百九十一日 晴

一休日

三百九十二日 晴

一休日

三百九十三日 晴

一休日

三百九十四日 晴

一休日

三百九十五日 晴

一休日

三百九十六日 晴

一休日

三百九十七日 晴

一休日

三百九十八日 晴

一休日

三百九十九日 晴

一休日

四百日 晴

一休日

四百一日 晴

一休日

四百二日 晴

一休日

四百三日 晴

一休日

四百四日 晴

一休日

四百五日 晴

一休日

四百六日 晴

一休日

四百七日 晴

一休日

四百八日 晴

一休日

四百九日 晴

一休日

四百十日 晴

一休日

四百十一日 晴

一休日

四百十二日 晴

一休日

四百十三日 晴

一休日

四百十四日 晴

一休日

四百十五日 晴

一休日

四百十六日 晴

一休日

四百十七日 晴

一休日

四百十八日 晴

一休日

四百十九日 晴

一休日

四百二十日 晴

一休日

四百二十一日 晴

一休日

四百二十二日 晴

一休日

四百二十三日 晴

一休日

四百二十四日 晴

一休日

四百二十五日 晴

一休日

四百二十六日 晴

一休日

四百二十七日 晴

一休日

四百二十八日 晴

一休日

四百二十九日 晴

一休日

四百三十日 晴

一休日

四百三十一日 晴

一休日

四百三十二日 晴

一休日

四百三十三日 晴

一休日

四百三十四日 晴

一休日

四百三十五日 晴

一休日

四百三十六日 晴

一休日

四百三十七日 晴

一休日

四百三十八日 晴

一休日

四百三十九日 晴

一休日

四百四十日 晴

一休日

四百四十一日 晴

一休日

四百四十二日 晴

一休日

四百四十三日 晴

一休日

四百四十四日 晴

一休日

四百四十五日 晴

一休日

四百四十六日 晴

一休日

四百四十七日 晴

一休日

四百四十八日 晴

一休日

四百四十九日 晴

一休日

四百五十日 晴

一休日

四百五十一日 晴

一休日

四百五十二日 晴

一休日

四百五十三日 晴

一休日

四百五十四日 晴

一休日

四百五十五日 晴

一休日

四百五十六日 晴

一休日

四百五十七日 晴

一休日

四百五十八日 晴

一休日

四百五十九日 晴

一休日

四百六十日 晴

一休日

四百六十一日 晴

一休日

四百六十二日 晴

一休日

四百六十三日 晴

一休日

四百六十四日 晴

一休日

四百六十五日 晴

一休日

四百六十六日 晴

一休日

四百六十七日 晴

一休日

四百六十八日 晴

一休日

四百六十九日 晴

一休日

四百七十日 晴

一休日

四百七十一日 晴

一休日

四百七十二日 晴

一休日

四百七十三日 晴

一休日

四百七十四日 晴

一休日

四百七十五日 晴

一休日

四百七十六日 晴

一休日

四百七十七日 晴

一休日

四百七十八日 晴

一休日

四百七十九日 晴

一休日

四百八十日 晴

一休日

四百八十一日 晴

一休日

四百八十二日 晴

一休日

四百八十三日 晴

一休日

四百八十四日 晴

一休日

四百八十五日 晴

一休日

四百八十六日 晴

一休日

四百八十七日 晴

一休日

四百八十八日 晴

一休日

四百八十九日 晴

一休日

四百九十日 晴

一休日

四百九十一日 晴

一休日

四百九十二日 晴

一休日

四百九十三日 晴

一休日

四百九十四日 晴

一休日

四百九十五日 晴

一休日

四百九十六日 晴

一休日

四百九十七日 晴

一休日

四百九十八日 晴

一休日

四百九十九日 晴

一休日

五百日 晴

一休日

五百一日 晴

一休日

五百二日 晴

一休日

五百三日 晴

一休日

五百四日 晴

一休日

五百五日 晴

一休日

五百六日 晴

一休日

五百七日 晴

一休日

五百八日 晴

一休日

五百九日 晴

一休日

五百十日 晴

一休日

五百十一日 晴

一休日

五百十二日 晴

一休日

五百十三日 晴

一休日

五百十四日 晴

一休日

五百十五日 晴

一休日

五百十六日 晴

一休日

五百十七日 晴

一休日

五百十八日 晴

一休日

五百十九日 晴

一休日

五百二十日 晴

一休日

五百二十一日 晴

一休日

五百二十二日 晴

一休日

五百二十三日 晴

一休日

五百二十四日 晴

一休日

五百二十五日 晴

一休日

五百二十六日 晴

一休日

五百二十七日 晴

一休日

五百二十八日 晴

一休日

五百二十九日 晴

一休日

五百三十日 晴

一休日

五百三十一日 晴

一休日

五百三十二日 晴

一休日

五百三十三日 晴

一休日

五百三十四日 晴

一休日

五百三十五日 晴

一休日

五百三十六日 晴

一休日

五百三十七日 晴

一休日

五百三十八日 晴

一休日

五百三十九日 晴

一休日

五百四十日 晴

一休日

五百四十一日 晴

一休日

五百四十二日 晴

一休日

五百四十三日 晴

一休日

五百四十四日 晴

一休日

五百四十五日 晴

一休日

五百四十六日 晴

一休日

五百四十七日 晴

一休日

五百四十八日 晴

一休日

五百四十九日 晴

一休日

五百五十日 晴

一休日

五百五十一日 晴

一休日

五百五十二日 晴

一休日

五百五十三日 晴

一休日

五百五十四日 晴

一休日

五百五十五日 晴

一休日

五百五十六日 晴

一休日

五百五十七日 晴

一休日

五百五十八日 晴

一休日

五百五十九日 晴

一休日

五百六十日 晴

一休日

五百六十一日 晴

一休日

五百六十二日 晴

一休日

五百六十三日 晴

一休日

五百六十四日 晴

一休日

五百六十五日 晴

一休日

五百六十六日 晴

一休日

五百六十七日 晴

一休日

五百六十八日 晴

一休日

五百六十九日 晴

一休日

五百七十日 晴

一休日

五百七十一日 晴

一休日

五百七十二日 晴

一休日

五百七十三日 晴

一休日

五百七十四日 晴

一休日

五百七十五日 晴

一休日

五百七十六日 晴

一休日

五百七十七日 晴

一休日

五百七十八日 晴

一休日

五百七十九日 晴

一休日

五百八十日 晴

一休日

五百八十一日 晴

一休日

五百八十二日 晴

一休日

五百八十三日 晴

一休日

五百八十四日 晴

一休日

五百八十五日 晴

一休日

五百八十六日 晴

一休日

五百八十七日 晴

一休日

五百八十八日 晴

一休日

五百八十九日 晴

一休日

五百九十日 晴

一休日

五百九十一日 晴

一休日

五百九十二日 晴

一休日

五百九十三日 晴

一休日

五百九十四日 晴

一休日

五百九十五日 晴

一休日

五百九十六日 晴

一休日

五百九十七日 晴

一休日

五百九十八日 晴

一休日

五百九十九日 晴

一休日

六百日 晴

一休日

六百一日 晴

一休日

六百二日 晴

一休日

六百三日 晴

一休日

六百四日 晴

一休日

六百五日 晴

一休日

六百六日 晴

一休日

六百七日 晴

一休日

六百八日 晴

一休日

六百九日 晴

一休日

六百十日 晴

一休日

六百十一日 晴

一休日

六百十二日 晴

一休日

六百十三日 晴

一休日

六百十四日 晴

一休日

六百十五日 晴

一休日

六百十六日 晴

一休日

六百十七日 晴

一休日

六百十八日 晴

一休日

六百十九日 晴

一休日

六百二十日 晴

一休日

六百二十一日 晴

一休日

六百二十二日 晴

一休日

六百二十三日 晴

一休日

六百二十四日 晴

一休日

六百二十五日 晴

一休日

六百二十六日 晴

一休日

六百二十七日 晴

一休日

六百二十八日 晴

一休日

六百二十九日 晴

一休日

六百三十日 晴

一休日

六百三十一日 晴

一休日

六百三十二日 晴

一休日

六百三十三日 晴

一休日

六百三十四日 晴

一休日

六百三十五日 晴

一休日

六百三十六日 晴

一休日

六百三十七日 晴

一休日

六百三十八日 晴

一休日

六百三十九日 晴

一休日

六百四十日 晴

一休日

六百四十一日 晴

一休日

六百四十二日 晴

一休日

六百四十三日 晴

一休日

六百四十四日 晴

一休日

六百四十五日 晴

一休日

六百四十六日 晴

一休日

六百四十七日 晴

一休日

六百四十八日 晴

一休日

六百四十九日 晴

一休日

六百五十日 晴

一休日

六百五十一日 晴

一休日

六百五十二日 晴

一休日

六百五十三日 晴

一休日

六百五十四日 晴

一休日

六百五十五日 晴

一休日

六百五十六日 晴

一休日

六百五十七日 晴

一休日

六百五十八日 晴

一休日

六百五十九日 晴

一休日

六百六十日 晴

一休日

六百六十一日 晴

一休日

六百六十二日 晴

一休日

六百六十三日 晴

一休日

六百六十四日 晴

一休日

六百六十五日 晴

一休日

六百六十六日 晴

一休日

六百六十七日 晴

一休日

六百六十八日 晴

一休日

六百六十九日 晴

一休日

六百七十日 晴

一休日

六百七十一日 晴

一休日

六百七十二日 晴

一休日

六百七十三日 晴

一休日

六百七十四日 晴

一休日

六百七十五日 晴

一休日

六百七十六日 晴

一休日

六百七十七日 晴

一休日

六百七十八日 晴

一休日

六百七十九日 晴

一休日

六百八十日 晴

一休日

六百八十一日 晴

一休日

六百八十二日 晴

一休日

六百八十三日 晴

一休日

六百八十四日 晴

一休日

六百八十五日 晴

一休日

六百八十六日 晴

一休日

六百八十七日 晴

一休日

六百八十八日 晴

一休日

六百八十九日 晴

一休日

六百九十日 晴

一休日

六百九十一日 晴

一休日

六百九十二日 晴

一休日

六百九十三日 晴

一休日

六百九十四日 晴

一休日

六百九十五日 晴

一休日

六百九十六日 晴

一休日

六百九十七日 晴

一休日

六百九十八日 晴

一休日

六百九十九日 晴

一休日

七百日 晴

一休日

七百一日 晴

一休日

七百二日 晴

一休日

七百三日 晴

一休日

七百四日 晴

一休日

七百五日 晴

一休日

七百六日 晴

一休日

七百七日 晴

一休日

七百八日 晴

一休日

七百九日 晴

一休日

七百十日 晴

一休日

七百十一日 晴

一休日

七百十二日 晴

一休日

七百十三日 晴

一休日

七百十四日 晴

一休日

七百十五日 晴

一休日

七百十六日 晴

一休日

七百十七日 晴

一休日

七百十八日 晴

一休日

七百十九日 晴

一休日

七百二十日 晴

一休日

七百二十一日 晴

一休日

七百二十二日 晴

一休日

七百二十三日 晴

一休日

七百二十四日 晴

一休日

七百二十五日 晴

一休日

七百二十六日 晴

一休日

七百二十七日 晴

一休日

七百二十八日 晴

一休日

七百二十九日 晴

一休日

七百三十日 晴

一休日

七百三十一日 晴

一休日

七百三十二日 晴

一休日

七百三十三日 晴

一休日

七百三十四日 晴

一休日

七百三十五日 晴

一休日

七百三十六日 晴

一休日

七百三十七日 晴

一休日

七百三十八日 晴

一休日

七百三十九日 晴

一休日

七百四十日 晴

一休日

七百四十一日 晴

一休日

七百四十二日 晴

一休日

七百四十三日 晴

一休日

七百四十四日 晴

一休日

七百四十五日 晴

一休日

七百四十六日 晴

一休日

七百四十七日 晴

一休日

七百四十八日 晴

一休日

七百四十九日 晴

一休日

七百五十日 晴

一休日

七百五十一日 晴

一休日

七百五十二日 晴

一休日

七百五十三日 晴

一休日

七百五十四日 晴

一休日

七百五十五日 晴

一休日

七百五十六日 晴

一休日

七百五十七日 晴

一休日

七百五十八日 晴

一休日

七百五十九日 晴

一休日

七百六十日 晴

一休日

七百六十一日 晴

一休日

七百六十二日 晴

一休日

七百六十三日 晴

一休日

七百六十四日 晴

一休日

七百六十五日 晴

一休日

七百六十六日 晴

一休日

七百六十七日 晴

一休日

七百六十八日 晴

一休日

七百六十九日 晴

一休日

七百七十日 晴

一休日

七百七十一日 晴

一休日

七百七十二日 晴

一休日

七百七十三日 晴

一休日

七百七十四日 晴

一休日

七百七十五日 晴

一休日

七百七十六日 晴

一休日

七百七十七日 晴

一休日

七百七十八日 晴

一休日

七百七十九日 晴

一休日

七百八十日 晴

一休日

七百八十一日 晴

一休日

七百八十二日 晴

一休日

七百八十三日 晴

一休日

七百八十四日 晴

一休日

七百八十五日 晴

一休日

七百八十六日 晴

一休日

七百八十七日 晴

一休日

七百八十八日 晴

一休日

七百八十九日 晴

一休日

七百九十日 晴

一休日

七百九十一日 晴

一休日

七百九十二日 晴

一休日

七百九十三日 晴

一休日

七百九十四日 晴

一休日

七百九十五日 晴

一休日

七百九十六日 晴

一休日

七百九十七日 晴

一休日

七百九十八日 晴

一休日

七百九十九日 晴

一休日

八百日 晴

一休日

八百一日 晴

一休日

八百二日 晴

一休日

八百三日 晴

一休日

八百四日 晴

一休日

八百五日 晴

一休日

八百六日 晴

一休日

八百七日 晴

一休日

八百八日 晴

一休日

八百九日 晴

一休日

八百十日 晴

一休日

八百十一日 晴

一休日

八百十二日 晴

一休日

八百十三日 晴

一休日

八百十四日 晴

一休日

八百十五日 晴

一休日

八百十六日 晴

一休日

八百十七日 晴

一休日

八百十八日 晴

一休日

八百十九日 晴

一休日

八百二十日 晴

一休日

八百二十一日 晴

一休日

八百二十二日 晴

一休日

八百二十三日 晴

一休日

八百二十四日 晴

一休日

八百二十五日 晴

一休日

八百二十六日 晴

一休日

八百二十七日 晴

一休日

八百二十八日 晴

一休日

八百二十九日 晴

一休日

八百三十日 晴

一休日

八百三十一日 晴

一休日

八百三十二日 晴

一休日

八百三十三日 晴

一休日

八百三十四日 晴

一休日

八百三十五日 晴

一休日

八百三十六日 晴

一休日

八百三十七日 晴

一休日

八百三十八日 晴

一休日

八百三十九日 晴

一休日

八百四十日 晴

一休日

八百四十一日 晴

一休日

八百四十二日 晴

一休日

八百四十三日 晴

一休日

八百四十四日 晴

一休日

八百四十五日 晴

一休日

八百四十六日 晴

一休日

八百四十七日 晴

一休日

八百四十八日 晴

一休日

八百四十九日 晴

一休日

八百五十日 晴

一休日

八百五十一日 晴

一休日

八百五十二日 晴

一休日

八百五十三日 晴

一休日

八百五十四日 晴

一休日

八百五十五日 晴

一休日

八百五十六日 晴

一休日

八百五十七日 晴

一休日

八百五十八日 晴

一休日

八百五十九日 晴

一休日

八百六十日 晴

一休日

八百六十一日 晴

一休日

八百六十二日 晴

一休日

八百六十三日 晴

一休日

八百六十四日 晴

一休日

八百六十五日 晴

一休日

八百六十六日 晴

一休日

八百六十七日 晴

一休日

八百六十八日 晴

一休日

八百六十九日 晴

一休日

八百七十日 晴

一休日

八百七十一日 晴

一休日

八百七十二日 晴

一休日

八百七十三日 晴

一休日

八百七十四日 晴

一休日

八百七十五日 晴

一休日

八百七十六日 晴

一休日

八百七十七日 晴

一休日

八百七十八日 晴

一休日

八百七十九日 晴

一休日

八百八十日 晴

一休日

八百八十一日 晴

一休日

八百八十二日 晴

一休日

八百八十三日 晴

一休日

八百八十四日 晴

一休日

八百八十五日 晴

一休日

八百八十六日 晴

一休日

八百八十七日 晴

一休日

八百八十八日 晴

一休日

八百八十九日 晴

一休日

八百九十日 晴

一休日

八百九十一日 晴

一休日

八百九十二日 晴

一休日

八百九十三日 晴

一休日

八百九十四日 晴

一休日

八百九十五日 晴

一休日

八百九十六日 晴

一休日

八百九十七日 晴

一休日

八百九十八日 晴

一休日

八百九十九日 晴

一休日

九百日 晴

一休日

九百一日 晴

一休日

九百二日 晴

一休日

九百三日 晴

一休日

九百四日 晴

一休日

九百五日 晴

一休日

九百六日 晴

一休日

九百七日 晴

一休日

九百八日 晴

一休日

九百九日 晴

一休日

九百十日 晴

一休日

九百十一日 晴

一休日

九百十二日 晴

一休日

九百十三日 晴

一休日

九百十四日 晴

一休日

九百十五日 晴

一休日

九百十六日 晴

一休日

九百十七日 晴

一休日

九百十八日 晴

一休日

九百十九日 晴

一休日

九百二十日 晴

一休日

九百二十一日 晴

一休日

九百二十二日 晴

一休日

九百二十三日 晴

一休日

九百二十四日 晴

一休日

九百二十五日 晴

一休日

九百二十六日 晴

一休日

九百二十七日 晴

一休日

九百二十八日 晴

一休日

九百二十九日 晴

一休日

九百三十日 晴

一休日

九百三十一日 晴

一休日

九百三十二日 晴

一休日

九百三十三日 晴

一休日

九百三十四日 晴

一休日

九百三十五日 晴

一休日

九百三十六日 晴

一休日

九百三十七日 晴

一休日

九百三十八日 晴

一休日

九百三十九日 晴

一休日

九百四十日 晴

一休日

九百四十一日 晴

一休日

九百四十二日 晴

一休日

九百四十三日 晴

一休日

九百四十四日 晴

一休日

九百四十五日 晴

一休日

九百四十六日 晴

一休日

九百四十七日 晴

一休日

九百四十八日 晴

一休日

九百四十九日 晴

一休日

九百五十日 晴

一休日

九百五十一日 晴

一休日

九百五十二日 晴

一休日

九百五十三日 晴

一休日

九百五十四日 晴

一休日

九百五十五日 晴

一休日

九百五十六日 晴

一休日

九百五十七日 晴

一休日

九百五十八日 晴

一休日

九百五十九日 晴

一休日

九百六十日 晴

一休日

九百六十一日 晴

一休日

九百六十二日 晴

一休日

九百六十三日 晴

一休日

九百六十四日 晴

一休日

九百六十五日 晴

一休日

九百六十六日 晴

一休日

九百六十七日 晴

一休日

九百六十八日 晴

一休日

九百六十九日 晴

一休日

九百七十日 晴

一休日

九百七十一日 晴

一休日

九百七十二日 晴

一休日

九百七十三日 晴

一休日

九百七十四日 晴

一休日

九百七十五日 晴

一休日

九百七十六日 晴

一休日

九百七十七日 晴

一休日

九百七十八日 晴

一休日

九百七十九日 晴

一休日

九百八十日 晴

一休日

九百八十一日 晴

一休日

九百八十二日 晴

一休日

九百八十三日 晴

一休日

九百八十四日 晴

一休日

九百八十五日 晴

一休日

九百八十六日 晴

一休日

九百八十七日 晴

一休日

九百八十八日 晴

一休日

九百八十九日 晴

一休日

九百九十日 晴

一休日

九百九十一日 晴

一休日

九百九十二日 晴

一休日

九百九十三日 晴

一休日

九百九十四日 晴

一休日

九百九十五日 晴

一休日

九百九十六日 晴

一休日

九百九十七日 晴

一休日

九百九十八日 晴

一休日

九百九十九日 晴

一休日

千日 晴

一休日

千一日 晴

一休日

千二日 晴

一休日

千三日 晴

一休日

千四日 晴

一休日

千五日 晴

一休日

千六日 晴

一休日

千七日 晴

一休日

千八日 晴

一休日

千九日 晴

一休日

千十日 晴

一休日

千十一日 晴

一休日

千十二日 晴

一休日

千十三日 晴

一休日

千十四日 晴

一休日

千十五日 晴

一休日

千十六日 晴

一休日

千十七日 晴

一休日

千十八日 晴

一休日

千十九日 晴

一休日

千二十日 晴

一休日

千二十一日 晴

一休日

千二十二日 晴

一休日

千二十三日 晴

一休日

千二十四日 晴

一休日

千二十五日 晴

一休日

千二十六日 晴

一休日

千二十七日 晴

一休日

千二十八日 晴

一休日

千二十九日 晴

一休日

千三十日 晴

一休日

千三十一日 晴

一休日

千三十二日 晴

一休日

千三十三日 晴

一休日

千三十四日 晴

一休日

千三十五日 晴

一休日

千三十六日 晴

一休日

千三十七日 晴

一休日

千三十八日 晴

一休日

千三十九日 晴

一休日

千四十日 晴

一休日

千四十一日 晴

一休日

千四十二日 晴

一休日

千四十三日 晴

一休日

千四十四日 晴

一休日

千四十五日 晴

一休日

千四十六日 晴

一休日

千四十七日 晴

一休日

千四十八日 晴

一休日

千四十九日 晴

一休日

千五十日 晴

一休日

千五十一日 晴

一休日

千五十二日 晴

一休日

千五十三日 晴

一休日

千五十四日 晴

一休日

千五十五日 晴

一休日

千五十六日 晴

一休日

千五十七日 晴

一休日

千五十八日 晴

一休日

千五十九日 晴

一休日

千六十日 晴

一休日

千六十一日 晴

一休日

千六十二日 晴

一休日

千六十三日 晴

一休日

千六十四日 晴

一休日

千六十五日 晴

一休日

千六十六日 晴

一休日

千六十七日 晴

一休日

千六十八日 晴

一休日

千六十九日 晴

一休日

千七十日 晴

一休日

千七十一日 晴

一休日

千七十二日 晴

一休日

千七十三日 晴

一休日

千七十四日 晴

一休日

千七十五日 晴

一休日

千七十六日 晴

一休日

千七十七日 晴

一休日

千七十八日 晴

一休日

千七十九日 晴

一休日

千八十日 晴

一休日

千八十一日 晴

一休日

千八十二日 晴

一休日

千八十三日 晴

一休日

千八十四日 晴

一休日

千八十五日 晴

一休日

千八十六日 晴

一休日

千八十七日 晴

一休日

千八十八日 晴

一休日

千八十九日 晴

一休日

千九十日 晴

一休日

千九十一日 晴

一休日

千九十二日 晴

一休日

千九十三日 晴

一休日

千九十四日 晴

一休日

千九十五日 晴

一休日

千九十六日 晴

一休日

千九十七日 晴

一休日

千九十八日 晴

一休日

千九十九日 晴

一休日

千百日 晴

一休日

千百一日 晴

一休日

千百二日 晴

一休日

千百三日 晴

一休日

千百四日 晴

一休日

千百五日 晴

一休日

千百六日 晴

一休日

千百七日 晴

一休日

千百八日 晴

一休日

千百九日 晴

一休日

千百十日 晴

一休日

千百十一日 晴

一休日

千百十二日 晴

一休日

千百十三日 晴

一休日

千百十四日 晴

一休日

千百十五日 晴

一休日

千百十六日 晴

一休日

千百十七日 晴

一休日

千百十八日 晴

一休日

千百十九日 晴

一休日

千百二十日 晴

一休日

千百二十一日 晴

一休日

千百二十二日 晴

一休日

千百二十三日 晴

一休日

千百二十四日 晴

一休日

千百二十五日 晴

一休日

千百二十六日 晴

一休日

千百二十七日 晴

一休日

千百二十八日 晴

一休日

千百二十九日 晴

一休日

千百三十日 晴

一休日

千百三十一日 晴

一休日

千百三十二日 晴

一休日

千百三十三日 晴

一休日

千百三十四日 晴

一休日

千百三十五日 晴

一休日

千百三十六日 晴

一休日

千百三十七日 晴

一休日

千百三十八日 晴

一休日

千百三十九日 晴

一休日

千百四十日 晴

一休日

千百四十一日 晴

一休日

千百四十二日 晴

一休日

千百四十三日 晴

一休日

千百四十四日 晴

一休日

千百四十五日 晴

一休日

千百四十六日 晴

一休日

千百四十七日 晴

一休日

千百四十八日 晴

一休日

千百四十九日 晴

一休日

千百五十日 晴

一休日

千百五十一日 晴

一休日

千百五十二日 晴

一休日

千百五十三日 晴

一休日

千百五十四日 晴

一休日

千百五十五日 晴

一休日

千百五十六日 晴

一休日

千百五十七日 晴

一休日

千百五十八日 晴

一休日

千百五十九日 晴

一休日

千百六十日 晴

一休日

千百六十一日 晴

一休日

千百六十二日 晴

一休日

千百六十三日 晴

一休日

千百六十四日 晴

一休日

千百六十五日 晴

一休日

千百六十六日 晴

一休日

千百六十七日 晴

一休日

千百六十八日 晴

一休日

千百六十九日 晴

一休日

千百七十日 晴

一休日

千百七十一日 晴

一休日

千百七十二日 晴

一休日

千百七十三日 晴

一休日

千百七十四日 晴

一休日

千百七十五日 晴

一休日

千百七十六日 晴

一休日

千百七十七日 晴

一休日

千百七十八日 晴

一休日

千百七十九日 晴

一休日

千百八十日 晴

一休日

千百八十一日 晴

一休日

千百八十二日 晴

一休日

千百八十三日 晴

一休日

千百八十四日 晴

一休日

千百八十五日 晴

一休日

千百八十六日 晴

一休日

千百八十七日 晴

一休日

千百八十八日 晴

一休日

千百八十九日 晴

一休日

千百九十日 晴

一休日

千百九十一日 晴

一休日

千百九十二日 晴

一休日

千百九十三日 晴

一休日

千百九十四日 晴

一休日

千百九十五日 晴

一休日

千百九十六日 晴

一休日

千百九十七日 晴

一休日

千百九十八日 晴

一休日

千百九十九日 晴

一休日

千二百日 晴

一休日

千二百一日 晴

一休日

千二百二日 晴

一休日

千二百三日 晴

一休日

千二百四日 晴

一休日

千二百五日 晴

一休日

千二百六日 晴

一休日

千二百七日 晴

一休日

千二百八日 晴

一休日

千二百九日 晴

一休日

千二百十日 晴

一休日

千二百十一日 晴

一休日

千二百十二日 晴

一休日

千二百十三日 晴

一休日

千二百十四日 晴

一休日

千二百十五日 晴

一休日

千二百十六日 晴

一休日

千二百十七日 晴

一休日

千二百十八日 晴

一休日

千二百十九日

例刊定

一、出用人足

一、米所出之場所ハ
西角ニ仕来ノ通建札ヲ以テ
示ス事

一、籾ヲ請ケ取ル者ハ
出ス前ニ必ス其者ノ
住所姓名ヲ記シ
置ク事

一、出用人足
賃ハ男女ノ差別ナク
一日ニ付何程ト
定ム事

一、米ヲ請ケ取ル者ハ
其場ニ於テ
俵ヲ改

休日

休日

休日

二休白

廿二日 酉

荒木頼母

廿四日 酉

休日

実相院権
律師門弟
宗繞書

本多弥右衛門尉

本多弥右衛門尉

大正四年
例月出仕
一金弐拾円

休日

休日

休日

休日

廿八日 晴 暑

休日

廿九日 晴

仁孝皇后神像奉安于本月廿四日之事也

出石藩

御用部屋日記

安政 五年 六月

出石町公民館蔵

安政六未年

御用部屋日記

六月小

十月

荒木賴母

永清

宣花口漫堤河合宽石

胶动桩记

于方十变

太田忠寨清

十七日
北谷日
出發

高岡村役場
中村重信
下川下

十八日
晴

午前六時起床
七月六十四度迄
高岡村役場
未到着

十九日
晴

午前六時起床
昨夜一泊方々同志
故今朝御自轉方々同志
午前八時出發

二十天
村川院視察

中村重信
小林文雄

二十日
曇物久等
午後雨
仕事休

右田氏支

一月

二月

晴

三月

晴

四月

晴

五月

晴

六月

晴

七月

晴

八月

晴

九月

晴

十月

晴

十一月

晴

十二月

晴

一 例判決 四月

天真院掛
[illegible]
[illegible]

一

本令約如[illegible]

[illegible]

[illegible]

一信濃院旅

一六月 清玉毛中

一 清玉毛中

一 清玉毛中

一 清玉毛中

一 清玉毛中

一 清玉毛中

一 清玉毛中

一 清玉毛中

一 清玉毛中

一 清玉毛中

外部参考

河海書院

一次通四編

一

二

七日

一日

一休日

九日

一休日

十日

一休日

一

本校校名
文部大臣

一休日　十二日

一休 十六

一休日　十四日

一

作用ニ依テ之ヲ給ス
但所出仕之外ニ
シ物ヲ有故ニ
出仕ニ非ス之ヲ

并工音楽師

一例刻出仕　十二日

一上下掃除積善院掃除

同作用ニ依テ之ヲ給ス

作用

十七日

休日

一休日　十九日晴

一何方ヨリ出ル　廿日

一南京船着岸

一小姓ヲ置ル

一不行届

私儀先般御会
御出方同
不届
御義

井手善次郎

一

一

一

萬字號帳簿
續拍之後如有
年

一休日

一雇用人数

一休日

女二日當

二

一休日

女三日之日石

一

一

一份日

一份日

一份日

出石藩

御用部屋日記

安政 五年 七月

出石町公民館蔵

安政六未年

七月小

日記

二百十日

大四日

磯野逆騎

十留守

喪葬禮物

火消

禽獸魚介

穀菜

後生花記

殘物添

一、金銭事務
九月十日
一町五反五畝
十六日
二百五十文 借賃
十七日
仏光院祝着
十四日
地蔵参
一、火桶
一、南杜寿行
當月廿日迄
浄光禅院兎角申施候、迄来初旬庭掃
本尊参詣之事也、尤庫裏之事也
南人
浄光禅院
十月朔日
大悲院様
経王寺

二、续日

二日

一

忘在
什先生留
出勤报

但付
一雨田水例年通
量ニ當年ハ一回
水田ニ
通ス

休日

七日

證書

為

一休日

九日 晴冷

一休日

十月

一例刑出仕

大高源藤
清助兄覚

右今朝吉勘兵衛
方ヨリ申来候

清代官

一右之通ニ候 以上

名主

組頭

百姓代

一七月廿日
長言源松右衛門
倅 根吉 印

右之通ニ候 以上

清代官

一右之通ニ候 以上

名主

組頭

百姓代

但一軒ニ付
人数何程ニ
而も苦敷
無之候

一 今月末雇人ノ内ニ病気ニ付暇ヲ願ヒ出ル者有之候ハヽ其
筋ヘ届出ヅ可申事

一 重而雇入候節ハ前月ヨリ出勤不致者ハ其中休日ヲ除キ
六日ヨリ後ハ賃銭ヲ減ズ可申事

一 病気ニ付暇ヲ願ヒ出ル者ハ其筋ヘ届出ヅ可申事

一 出入ノ人足

重而雇入候節ハ前月ヨリ出勤
不致者ハ其中休日ヲ除キ六日
ヨリ後ハ賃銭ヲ減ズ可申事

病気ニ付暇ヲ願ヒ出ル者ハ其筋ヘ届出ヅ可申事

出入ノ人足

三拾人 定員
拾人 不時

病気ニ付暇ヲ願ヒ出ル者ハ其筋ヘ届出ヅ可申事

出入ノ人足

三拾人 定員
拾人 不時

休日

十二日

休日

十二日

休日

一

休　十七日

大意院様
御忌日ニ付
御出ニ
不及候

以上

休日　十八日

以下欠

一休

大二月

一休

大一月

休日

廿二日

休日

廿四日

松義院様
法忌月命
日参寺ニ

実相院様
法忌日有
寺ニ

津代香

一

外國御用取扱
海陸御用取扱

十一日之内

一、如有出生、死亡、結婚、離婚、收養、終止收養、認領、未成年子女之監護權行使負擔變更或改定、住址變更、戶籍遷入、遷出、分戶、合併、繼承、拋棄繼承、回復或喪失國籍等事項，應於事實發生後三十日內，向戶政事務所申請辦理。

本紙不入合併

小林隆光

本紙不入合併

鈴木公雄

本紙須入合併

右紙入合併

一、本通知書於申請人辦理戶籍登記後，由申請人自行保存。

一、本通知書於申請人辦理戶籍登記後，由申請人自行保存。

一、本通知書於申請人辦理戶籍登記後，由申請人自行保存。

申請人

出生

死亡

結婚

離婚

收養

終止收養

認領

監護權行使負擔變更或改定

住址變更

戶籍遷入

遷出

分戶

合併

繼承

拋棄繼承

回復國籍

喪失國籍

休日　　其日

右証書相違無之候

七月六日

金弐枚
但御祓十弓
雲板鉦不
備之

右奉納之御服者於東海
御祭礼
御幸
御供奉
御馬
御太刀
御長刀
御鑓
御弓
御矢
御鉄炮
御具足
御甲
御兜
御陣笠
御陣羽織
御小袖
御袴
御脇差
御馬印
御指物
御幟
御旗
御鞍
御鐙
御轡
御鞭
御手綱
御腹帯
御尻懸
御鞦
御障泥
御面懸
御鼻革
御口取
御轡取
御鞭取
御手綱取
御腹帯取
御尻懸取
御鞦取
御障泥取
御面懸取
御鼻革取
御口取取

重松出雲

岡部内匠

金弐枚
但御祓十弓
雲板鉦不
備之

右奉納之御服者於東海
御祭礼
御幸
御供奉
御馬
御太刀
御長刀
御鑓
御弓
御矢
御鉄炮
御具足
御甲
御兜
御陣笠
御陣羽織
御小袖
御袴
御脇差
御馬印
御指物
御幟
御旗
御鞍
御鐙
御轡
御鞭
御手綱
御腹帯
御尻懸
御鞦
御障泥
御面懸
御鼻革
御口取
御轡取
御鞭取
御手綱取
御腹帯取
御尻懸取
御鞦取
御障泥取
御面懸取
御鼻革取
御口取取

須井若狭

金弐枚
但御祓十弓
雲板鉦不
備之

右奉納之御服者於東海
御祭礼
御幸
御供奉
御馬
御太刀
御長刀
御鑓
御弓
御矢
御鉄炮
御具足
御甲
御兜
御陣笠
御陣羽織
御小袖
御袴
御脇差
御馬印
御指物
御幟
御旗
御鞍
御鐙
御轡
御鞭
御手綱
御腹帯
御尻懸
御鞦
御障泥
御面懸
御鼻革
御口取
御轡取
御鞭取
御手綱取
御腹帯取
御尻懸取
御鞦取
御障泥取
御面懸取
御鼻革取
御口取取

細川越前守

金弐枚
但御祓十弓
雲板鉦不
備之

右奉納之御服者於東海
御祭礼
御幸
御供奉
御馬
御太刀
御長刀
御鑓
御弓
御矢
御鉄炮
御具足
御甲
御兜
御陣笠
御陣羽織
御小袖
御袴
御脇差
御馬印
御指物
御幟
御旗
御鞍
御鐙
御轡
御鞭
御手綱
御腹帯
御尻懸
御鞦
御障泥
御面懸
御鼻革
御口取
御轡取
御鞭取
御手綱取
御腹帯取
御尻懸取
御鞦取
御障泥取
御面懸取
御鼻革取
御口取取

氷野河内守

金弐枚
但御祓十弓
雲板鉦不
備之

右奉納之御服者於東海
御祭礼
御幸
御供奉
御馬
御太刀
御長刀
御鑓
御弓
御矢
御鉄炮
御具足
御甲
御兜
御陣笠
御陣羽織
御小袖
御袴
御脇差
御馬印
御指物
御幟
御旗
御鞍
御鐙
御轡
御鞭
御手綱
御腹帯
御尻懸
御鞦
御障泥
御面懸
御鼻革
御口取
御轡取
御鞭取
御手綱取
御腹帯取
御尻懸取
御鞦取
御障泥取
御面懸取
御鼻革取
御口取取

重松出雲

岡部内匠

須井若狭

細川越前守

氷野河内守

右之通列参議中御
参議中納言殿
御参議右大臣殿
御参議大納言殿
御参議大納言殿
御参議中納言殿
御参議中納言殿
御参議中

出石藩
御用部屋日記
安政 五年 八月

出石町公民館蔵


安政五年
日記
八月

大清

臨終遺記

予與十女史

河合宛名

右田忠治

一 朔日

一 八朔 肩衣 袴 着用 諸大名 諸役人 諸礼 登城

一 上下 拝領 八朔 縮緬 帷子 着用

一 積善院 拝領 有之

一 同日 御祭礼 御神輿 御渡 御小姓頭 江戸町人 奉行 支配

一 清水 書院 御成 御小姓頭 御供 仕

一 同年 大書院 御成 御小姓頭 御供 仕 并 御茶 奉行

一 同年 上野 御参詣 御小姓頭 御供 仕

一 今朝 御城 御祝儀 御小姓頭 御供 仕

一休日

二日 快晴

一 〃

一 〃

一 〃

一

一

一

一

一

一

一休日

六日 晴 生涼書

一休日

七月 名畫淨

一休日　九月　仁

一休日　十月　是

一休日　二月廿五

昨夜大格子水入ル午後霽

一今年水害大格子倒ル家之所多

若宮屋敷ニ於テ終ル

十一月 次郎出仕

一 例刻出仕

一 去ル八日当家病気
願之通御免被仰付候
以上

十一月 堀田筑後

馬術為等門松年之間
出来候上稽古方ニ而
被相勤候間定式ニ
御加勢
被仰付候
以上

十一月 井伊掃部頭

一 定日付ヲ以御書
被下候ハヽ
御断ニ
及申間敷候
以上

十一月 横山縫殿助

一 去秋以来入念
御稽古ニ而
右之通
被仰付候
以上

十一月 高山貞之丞

一 去秋以来入念
御稽古ニ而
右之通
被仰付候
以上

十一月 高山貞之丞

一 去ル六月之
御届之通
及差支候ニ付
御断申上候
以上

十一月 高山貞之丞

一 当家病気
願之通
及差支候ニ付
御断申上候
以上

十一月 高山貞之丞

一 男子誕生ニ付
三男文之丞儀
来午十二歳ニ
付

一休日　十二日　晴

一休日　十二日

一休日　十四日ヵ夜

一休日

一
一

一　以上之日数ヲ除之外
勿論之事ニ付
一　以上之日数ヲ除之外
勿論之事ニ付
一　江戸表ニ而出来
御城江
御届
一　香西悪人
十八ケ年

光

一 十二日雨

一 休日

一 本通之紙写

一例則生　十六日

一左通社　仰付有志開部屋、於ゝ中洲ゝ

小川久藏
秋野丹次
松井雄記
扶山栄治

一右通社　仰付有志開部屋、於ゝ中洲ゝ

坂田元蔵
谷野男也

磯野丹次

一左通社　仰付有志開部屋、於ゝ中洲ゝ

秋山收藏
岡本安治

一右通社　仰付有志開部屋、於ゝ中洲ゝ

秋山收藏
岡本安治

一

一

一

一休月　十七日高

一

大慈院僧
法名月舟
紹玉首座

右今般勅免申上候

荒井頼母

一休日　十八日

一休日　十九日

一八日　晴

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一江表當月九日出列[illegible]

[illegible]

[illegible]

公方様[illegible]

八日　[illegible]

[illegible]

送狀

右枢密院議定
上
件至可施行者
右
件如前

公方樣薨御
宰相樣大納言樣
和中之老ら傳之
吉凶共ニ南ニ
大通之屋形

公方樣薨御
宰相樣大納言樣
大通之屋形

公方樣薨御
宰相樣大納言樣
大通之屋形

公方樣薨御
宰相樣大納言樣
大通之屋形

不告不行ひ
一浦高雲村
九月廿四日
奥多ヶ外浦高雲明六日
俊四告
一奥鳥前ひ雲
不告ひ
二奥鳥高雲
一右
一条右水六丑八月
慎徒院様 葬門

例刊生

一 灰通町某番地

一 決算成立後ニ於テ

一 清算結了ノ上ハ

一 解散ノ時ニ於ケル

一 株券ハ

一 株券ハ

一 株券ハ

但书

休日　廿一日

一　左通出用人
小役人手
月額不及
但出勤

休日　廿二日

一　銘左行

休日

大正二年二月廿日

一例刊定

一左之通可貫大事

一當年納定之外

不及增減

於
年
月
日

一休日　　大六日

一右之通両家人賃金大六

一家普請作事

但家内水入用共

一瓦葺渕共　小屋組

右ハ長谷川氏

一四拾弐坪

一小舞掻

一　　

一　　

一　　

一休日　大七月五日

一休日　女人

一切衆生遍十方界

普請供養之心

右志趣者

八月六日

十月廿四日

稱光帝

一休日　　休日

一在通町左側　但常用人寄泊

町方向者　　宿一同

但表玄関ヨリ送之通

右明番人数名前付札

晦日

一例刻出仕

一前定

一通申渡候

一通申渡候

一通相触候

一通申渡候

一通申渡候

一通申渡

出石藩
御用部屋日記

安政 五年 九月

出石町公民館蔵

安政五年
御用部屋日記
九月

一 朝日

一 明日出生

但今日當日届出候

公儀御法度之趣

十五日ニ候共

一 今朝 御城覚知

一 先月中 病死

一 当月中 病死

一 当用人

一 当用人

右之通相違無之候

以上

年号 月 日

名前

来ル晦日 出生届

出候筈

年号 月 日

名前

一休日　二日

收情

一例別在一月

天真院桂
法名月香
安政五年寺に

信蓮院桂
法名信香
貞和元年寺に

右之相承和

源氏
栄木村母

源氏
仙千代

一

一

一

高松自業自得
那書附私宅ニ預ケ置候預リ主
一 山開人 壹
一 通油屋定助 壹人 寿命養
弁当通ニ候
一 池平弁当 代弐百文 壹
一 同 春 弁当 同 仁佐衛 壹

一 町吉行 壹

当年中町方ニ而組
去巳年ニ改候一
一 男人数合千四百七拾五人内 弐百八拾六人 男
女

石高
八拾八人
九枚
二人
弐人
弐人

仮屋
山伏
神主

一、新吉約束

雲田人金積九郎兵衛殿

一人金高百拾両

右之通慥ニ請取申候

一、銀札拾弐匁四人

右之通慥ニ請取申候

一、銀札拾匁

右之通慥ニ請取申候

一、銀札拾匁

右之通慥ニ請取申候

一、銀札拾匁

一仙人垄

九月中浔收纳

九月 十二日

廿三日 收首 十首

一贝垄

浔家中央市之介纳方通

一张八毛百文 卖十斤

一贝垄

青年田方毛拖

方村拖引次

浔慈老村财

包

规定二拾贰石 大陰記

刘谷村

同二拾八石 云南特

同 家弁 浅集村

現在罪人

一 [illegible]

右今月[illegible]寺[illegible]

[illegible]

一 [illegible]

[illegible]

[illegible]

[

一 樟脳

右之件朱印之入有清書之分清

一 休日 丁目 町 西

一 休日 丁目 町 西

一 右通為心得差出候 以上

一 右之通為心得差出候 以上

一

井上三千彦
松任秀和
行方男命
中村大記

伊藤十四郎
伯田英郎

一休日　六日

晴

七日

一休日

國恩勤之助綱一時自桑港
登國四為一番發船不絶
後病氣有那
有増逗留為
ありがたく御座候

永井

一

一休日

羽田様
天氣
ありがたく
永井

一

一例月出仕一日

一

一　仙台
一　仙台
一　仙台

一休日　九日

十日 收

一 休日

一

一

一 [illegible]

一 汚染衣

一 蒲団 表地 木綿 二枚

一 枕 二個

一 子供着物 [illegible]

一 蒲団 [illegible]

一 毛布 二枚

一 油紙 [illegible]

一 [illegible]

一 竹馬 [illegible]
但 [illegible]

一 敷物

以上

[illegible]

一 届

[illegible]
六月限 [illegible]
相渡ス

一 [illegible]

明十四年春組
入地番号ノ会釈
為メ茲ニ表記ス

一 江東区大島六丁目
殿様
清澄橋際ヨリ横堀ニ添ヒ
東方ニ向ヒ左側ノ分

芳香散

芥子飛

八月

岡部長盛

右通達
公儀江仰出候間
江仰出候通従
御領分之義ハ
勿論御家中
江茂不洩様
可被相触候
以上

九月十日

仙台藩

右觸書之内御領分之義ハ
勿論御家中江茂不洩様
可被相触候事

一

休日

休日

一

一

一

一

一休日　土曜日　晴

一休日

一大審院検事長官舎ニ於テ
法官会議

一今般制定ノ訴訟手続法案ニ付
法典調査会ノ会同

一閉会ス

一休日

一大審院検事長官舎ニ於テ
法官会議

一今般制定ノ訴訟手続法案ニ付
法典調査会ノ会同

一閉会ス

木戸孝允　伊藤博文　山田顕義　大久保利通　井上馨

一休日

十八日 晴

一休日

十九日

一 第三号甲 表序

一

河合寛云
古田氏之所
清村恒南

荒木牧田

右清風徐來水波不興

女日

一例刻出注

一 服病勿有出注
不合注中注

一 山用人逢

荒木頼母

太田鉄三所

父亡妻更
山用人次席注
仰付有

紀伊
勅諚有書付
仰木阿波守

小笠原常
渦村縫殿

一休日

十二月

十二月

一休日

一

一休ト

一

実相院権大僧都ト云者有ケリ

宮腹ニテ

御位モ高ク

并ニ書ヲ善ク建ラレケル

生国ハ何国ニカ有ケム

又知ル人モ無シ

御法事ニ道俗貴賤群ヲ成シテ

参ケリ

一

関に角左ヱ

一例刊出 廿六日

收悟

一小姐收鑒

妹來杭後曾於[illegible]報
[illegible]村及[illegible]悅 爲要

一專函請願書親

一望覽

私誠幸勿奉豪
汴屢恩寡加至極難有仕答容俟異日遠莊成行先
汴報免藏不依者額公至不依者事實
汴誠意之願通社 作岸等寅
作行重之雖有仕答容俟異日遠莊成行先
汴慈悲原居仕度事實

一件 女人首
一左角帝冕
右纸全纹

右可存下国村之通

一津青方之通

備後大明神津祭礼之節

九月晦日

一神輿渡津門番

津出之節供

国部秩帯

松半合

出徒士頭

出徒士

出足軽

町奉行

町同心

一神輿 御出ニ付警衛門際ニ至迄

松右織人
根新帯
破野袴
黒木頼母

一 一

清小姓頭
供用人
若国寄合

一 一

御先ニ而
町奉行
勤定奉
御目付
御留守居

一於御旅所 御太刀
御馬代 鉄扇

一 一

一殿拠
雄劔
一龍蹄
一匹
一振
一領
太刀
一文拠
行代条
一南蛮弓
行代条
一多武峯拠
一領
行代条
一刀寿作拠
一領
行代条
一領
行代条
一領
行代条
一領
行代条
仙石織人
条行弥
悪平鬼
拠経助
没多動
仙石是光

一 法改按 金百足

一 陽之科 金百足

一 林業科 金百足

右通減不足半年

一 法定員外法官之減黜案康

法門法衙所執事吏滿三年

仍法律限滿不法者免叙三年

一 康法門前之通表中此三年

一 科康康法門公法人西法門

法出法門通法前之通三年

一 法役人在前之通表法門法衙三年

町市法律法官員法衙前之

通法律一百法年

一 藝國役在法者之母藝國二法年

仍法律限滿不法者免叙三年

康九月

次九月
海月 衣服
上之事
清代宋元
神與寺院
着用之事
着用之事
奢侈禁制人必守法後漸不
着用之事
但仕事服中着用人必不絶後
一番目 着用之事
九月
一 着用人並
清楽礼服
清代宋元
右扣
依田雅彦
池田小徳次

一 次八日夜今次清代宋元服飾之儀

一、[illegible]

一、[illegible]

右通中[illegible]

[illegible]城下[illegible]

[illegible]

次官様

大日記
陸軍省

一、六月廿五日附陸軍
大臣指令

一、左記之通内務大臣ヨリ申出候ニ付テハ
別紙之通相心得可申旨内閣総理大臣ヨリ
通牒有之候条此段及通牒候也

追テ本件ニ関スル書類ハ別紙ノ通ニ候条
此段申添候也

記

一、従来善院指令ノ者ニ対シ
一、神饌幣帛料ヲ供進スル
ノ外
一、玉串料
一、通常ノ礼ヲ以テ参向
スル
一、祭典ニ際シ供物ヲ献
ノ外

江小姓須
江用人

大日記

陸軍省

一、六月廿五日附陸軍
大臣指令

一、左記之通内務大臣ヨリ申出候ニ付テハ
別紙之通相心得可申旨内閣総理大臣ヨリ
通牒有之候条此段及通牒候也

追テ本件ニ関スル書類ハ別紙ノ通ニ候条
此段申添候也

記

一、従来善院指令ノ者ニ対シ
一、神饌幣帛料ヲ供進スル
ノ外
一、玉串料
一、通常ノ礼ヲ以テ参向
スル
一、祭典ニ際シ供物ヲ献
ノ外

江小姓須
江用人

大日記

陸軍省

一、六月廿五日附陸軍
大臣指令

一、左記之通内務大臣ヨリ申出候ニ付テハ
別紙之通相心得可申旨内閣総理大臣ヨリ
通牒有之候条此段及通牒候也

追テ本件ニ関スル書類ハ別紙ノ通ニ候条
此段申添候也

記

一、従来善院指令ノ者ニ対シ
一、神饌幣帛料ヲ供進スル
ノ外
一、玉串料
一、通常ノ礼ヲ以テ参向
スル
一、祭典ニ際シ供物ヲ献
ノ外

江小姓須
江用人

大日記

陸軍省

一、六月廿五日附陸軍
大臣指令

一、左記之通内務大臣ヨリ申出候ニ付テハ
別紙之通相心得可申旨内閣総理大臣ヨリ
通牒有之候条此段及通牒候也

追テ本件ニ関スル書類ハ別紙ノ通ニ候条
此段申添候也

記

一、従来善院指令ノ者ニ対シ
一、神饌幣帛料ヲ供進スル
ノ外
一、玉串料
一、通常ノ礼ヲ以テ参向
スル
一、祭典ニ際シ供物ヲ献
ノ外

江小姓須
江用人

延寿院様
恒心館様
積善院様

御普請ニ付御奉行所ゟ被成下置候
御書面之趣ニ而者御用出来之節
ハ人足之儀ハ御奉行所ゟ被成下候
右御用ニ付御奉行所ゟ
御書付ニ而御用向ニ付
ハ人足之儀ハ御奉行所ゟ被成下候
右之通ニ候

大長院
恒心館
積善院

右御用ニ付御奉行所ゟ
御書付ニ而御用向ニ付
ハ人足之儀ハ御奉行所ゟ被成下候
右之通ニ候

福寿院
大宝院

金蔵院

右大長院ゟ差出候書面之趣
御聞済ニ而御奉行所ゟ
御書付ニ而御用向ニ付
ハ人足之儀ハ御奉行所ゟ被成下候
右之通ニ候

右大長院ゟ差出候書面之趣
御聞済ニ而御奉行所ゟ
御書付ニ而御用向ニ付
ハ人足之儀ハ御奉行所ゟ被成下候
右之通ニ候

右
神輿本高拾
名之外
職許
神輿川原町
拾弐年門番
拾壱年
豊次
長平

右
神輿本高等門前
名之元年付置

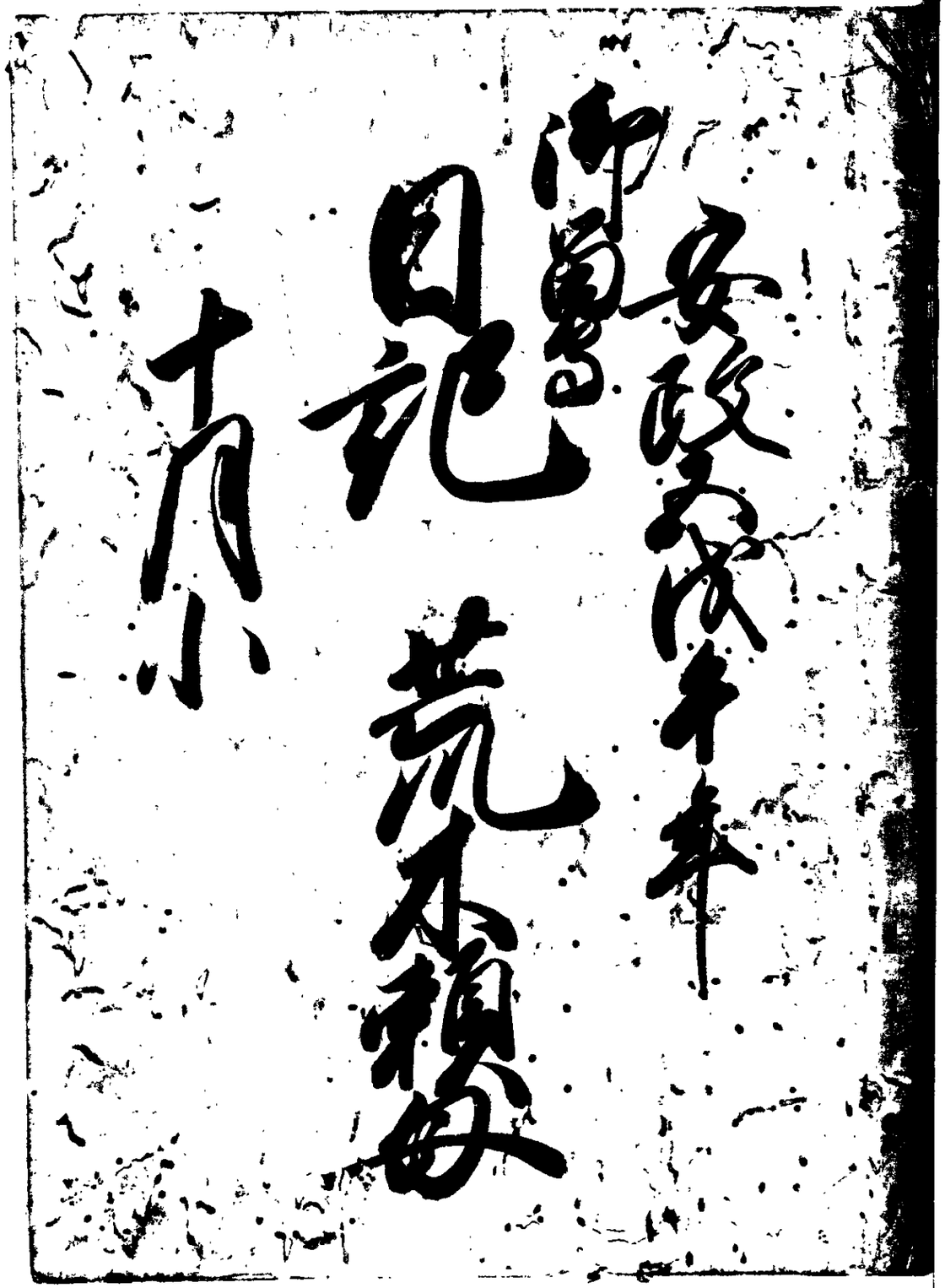
[illegible]
神輿川原町
[illegible]
[illegible]
[illegible]

出石藩

御用部屋日記

安政 五 年 十 月

出石町公民館蔵



清单

尖消

宣宏编编

引发十支

肢部推记

汀会宿舍

太阳忠常

右法律事務所
勅使
淺石傳使
同夜經過
第六号
横浜毎日新聞

右衛生會勅使
勅使 淺石傳使
宮内省使 土野
淨傳使
三宅坂
淨泉院
淨泉院
淨泉院

右准

遺書

一、

二男和紀(仮)

中田

一、

別紙

右

信条院

温恭院殿

御院歸

還者院様

一　五社宮祭礼

一　休日

一　本願寺門徒中より献上物

二日　晴

一　休日

一　本願寺門徒中より献上物

及び参詣

一　稲垣慶門

一　小出平蔵

一　園部藩士

一休前一

二月

十四日 野寺の行基

先月晦日の夜酒入て有しに

但西林寺の宝物

一例紙仕

一

信義候
候合有仰
負未候極急

天宝元極
以上

右今朝お動り
当二月沙汰
庄信義之人出
候事候

一出目者

稲信庄之於
出入者月番
可申候

一出目者

中村

休日

六日 休日

休日

七日

顧客捐米百六石八斗
定遠村
下孫村
之宅村
市陽村
北關村
捐米七石六斗
貴生捐穀四百六十斤
壽元一
公氣村
下口村
三角村
八百六十六斤

一休日

十二月

製薬、家付参
入庵付之医師
松山方ニ功之
為尋問長崎
行之別紙
差添之

石田法橋

休日

十四日

晴

御病気御
尋ニ
罷出ル

午ノ下刻ニ
御薬ヲ
差上ル

石井庄助

九月

十九日

一 今朝之時 清玉兄
招待通七時 清厚
一 今朝之時 清玉
貞泰院都清兄永院寺 清玉

十一日

一 清厚 七月廿五日 清玉兄
招待通七時 清厚
一 今朝之時 清玉兄
貞泰院都清兄永院寺 清玉

別紙

一 秋元但馬守様御使者 一 秋元但馬守様御使者

伴

休日　大正二年七月

大慈院報
浄辰月府
純王寺

法代番
磯野逸騎

本参朝去勤仕奉

一　一

小使製菓論
吉文紀一条村上孫
醫師関屋松軒方ニ聖
ト者ニ於テ月為給
一宿医留之紀之有
旅中奉

吉田鉄齋

一 纳月

十二 月

收 清

例料生

一 大日一枝晴

一 事之百出依先代之舊記或依諸家之古説

一 叙爵依位記勲等之次第

一 任官依補任次第

一 叙爵任官之時

一 殿前之作法

一 将軍様薨卒之時

一 叙爵

一 任官

一 薨卒

一 諸道勘文

一 諸家系図

一 諸家古説

一 諸家古記

一 諸家古説

一 諸家古記

一 諸家古説

一 諸家古記

右之人受生地出代夜出
出役者お勤之外ハ何有何
右有出之候出ハ
出之候出ハ

休日

休日

以下余白

大正　年　月　日

例則出仕

一　病疾ノ外出仕皆勤ノ者

一　遅刻早退ノ者ハ勤定日数ノ内ニ算入ス

仙石縣人

属　新川卯吉

儀野定蔵

一　出仕ノ節ハ各自ノ机上ヲ清掃シ且ツ机ノ抽斗ハ毎日一回ツヽ清掃シ置クヘシ

一　本庁用部屋ハ毎日午前八時ヨリ午後四時マテヲ以テ執務時間トス

一　同相揃フ上ハ勿論ノ事ナレトモ一同揃ハサル内ト雖モ相揃ヒタル者ハ其都度執務ニ着手スヘシ

例則ニ出ル一同時宜ニ依リ増減アルヘシ

及接物ハ勿論ノ事ナレトモ一同揃ハサル内ト雖モ相揃ヒタル者ハ其都度執務ニ着手スヘシ

例則ニ出ル一同時宜ニ依リ増減アルヘシ

出精勤候ニ付
賞詞書ヲ与フ

一 金弐拾疋 地方役

右ハ今年中出精勤候ニ付
御賞詞書ヲ与フ

一 金弐拾疋

右ハ今年中出精勤候ニ付
御賞詞書ヲ与フ

一 金弐拾疋

右ハ今年中出精勤候ニ付
御賞詞書ヲ与フ

一休日

休日

大六日

一休日

休日

一出勤

出勤

一休日

休日

一出勤

出勤

休日

一例前公仕　女房

一壱人

富士之浦収納入江船等

浦也　百姓等

一　百姓前ニ

大清水番屋

仁保島村

清之助屋敷ニ陽詰番ニ

仁保島村

[illegible]陽ニ陽詰番ニ

仁保島村

清之助屋敷ニ陽詰番ニ

仁保島村

西山兵庫

汁谷寛右

一、金参拾円也

右代金正ニ受取申候

少中学校
本源寺

出石藩

御用部屋日記

安政 五 年 十 月

出石町公民館蔵

御留書

安政五戊午年

日記

十月大

礒野通一

十八日 免五

火消

唯此論場

金不足之
行金定

西山君為
太田景虎

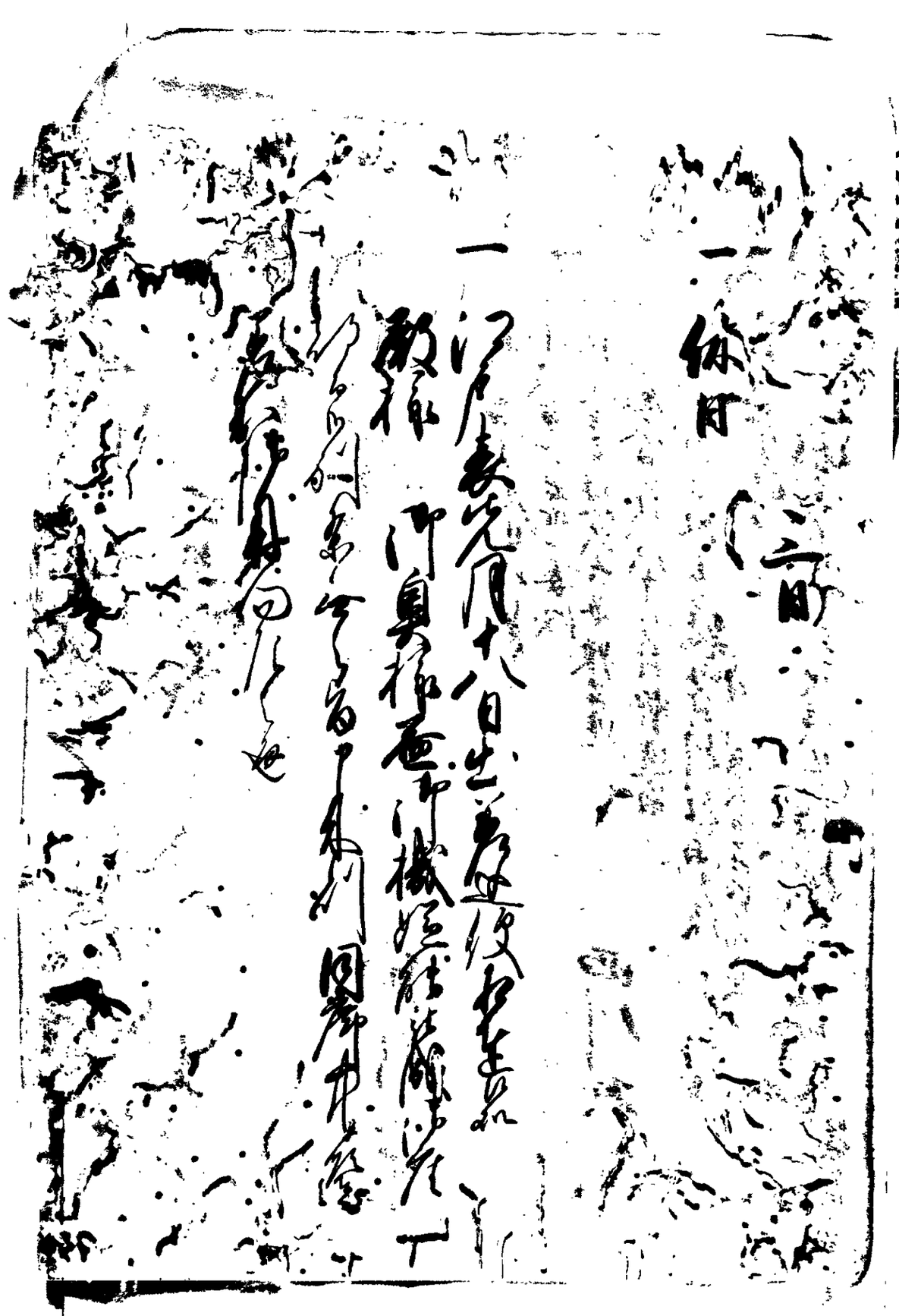
朝廷

物到出仕

上杉輝虎為前日法度
積善院相定右同

一同前記之条
前日法度之事

江小姓須
江用人



[illegible]

休日

今日

收官

[illegible]所松绳[illegible]损[illegible]驯[illegible]

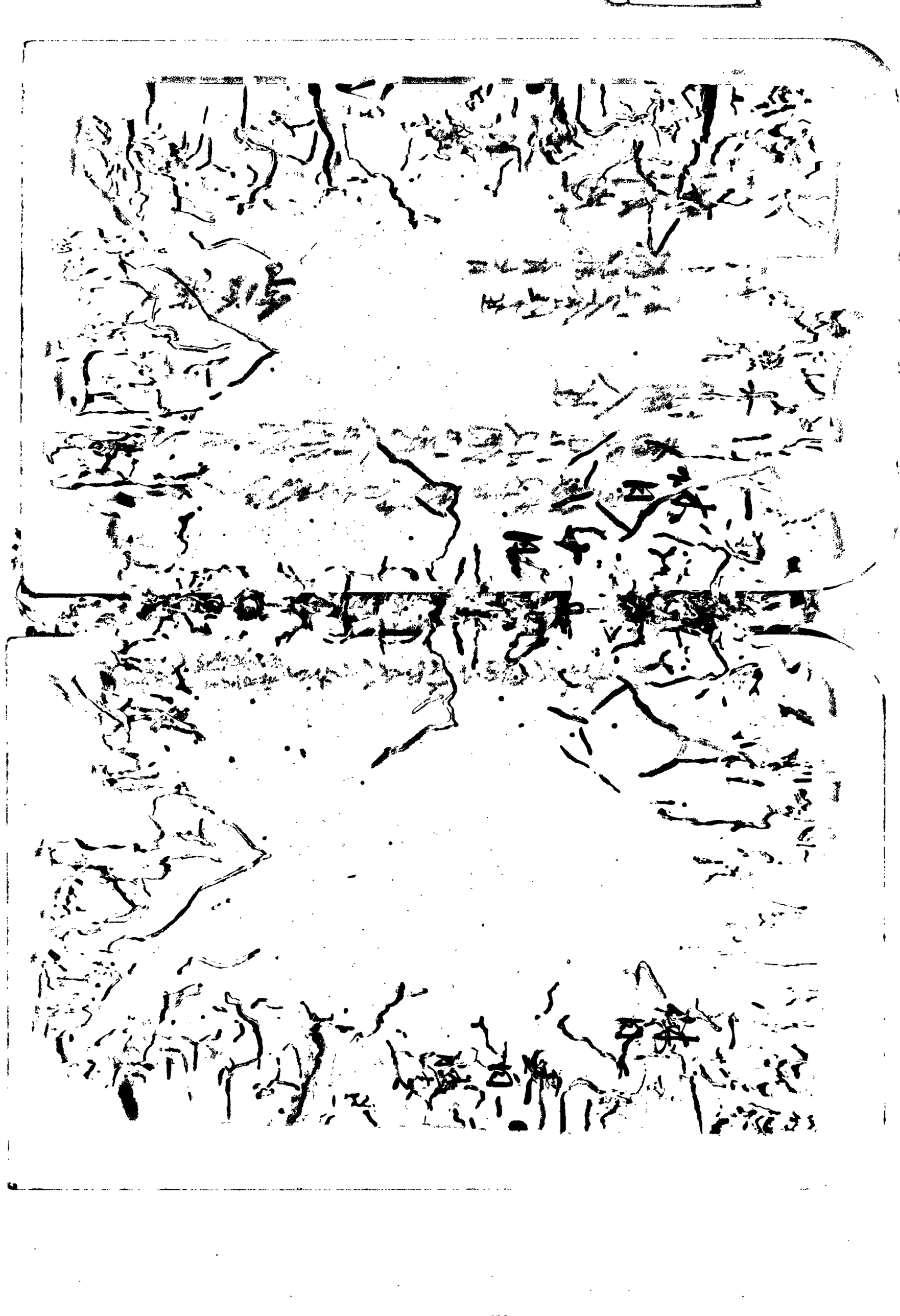
[illegible]用者名图[illegible]一图[illegible]

休日

七月 暑

休日

六日



件

辛酉（同治）科乡试中式大卷

一結日　十六日婚

昨夜婚姻之儀

休日　十七日

大慈院拓
沸念日有
纯王寺ニ

本今乞相勤申度候

以上

代香
荒木掏

休日　十八日

休日　十九日

弐日ニ付勤之儀ハ出席

一

一休日　　廿二日　雨

一出門往ゝ通十筆

吸取紙　　一

換錢、通包十筆ゝ色

給失物ゝ垂　　一

一長門流定玉筒　　二挺

但春木薇（今櫻桜宮ニ真崎ト附）

菊菊紋附

一角二重玉筒　　一挺

但春木白木（以前ハ二紋附ノ処）

高鳴流胴乳（今櫻桜宮ニ真崎ト附）

但定紋附

一女結城鳴海入　　一具

但絣友禅一ツ鳴

一胴着友色小紋　　女物

一女帯菊小紋木綿袖ニ茶綿

一曰治絲入絳一丈過

一曰古銅着土用清絳染一丈過

一云布如土

但表絳裏元清

裏元色其絳

休廷

大二日

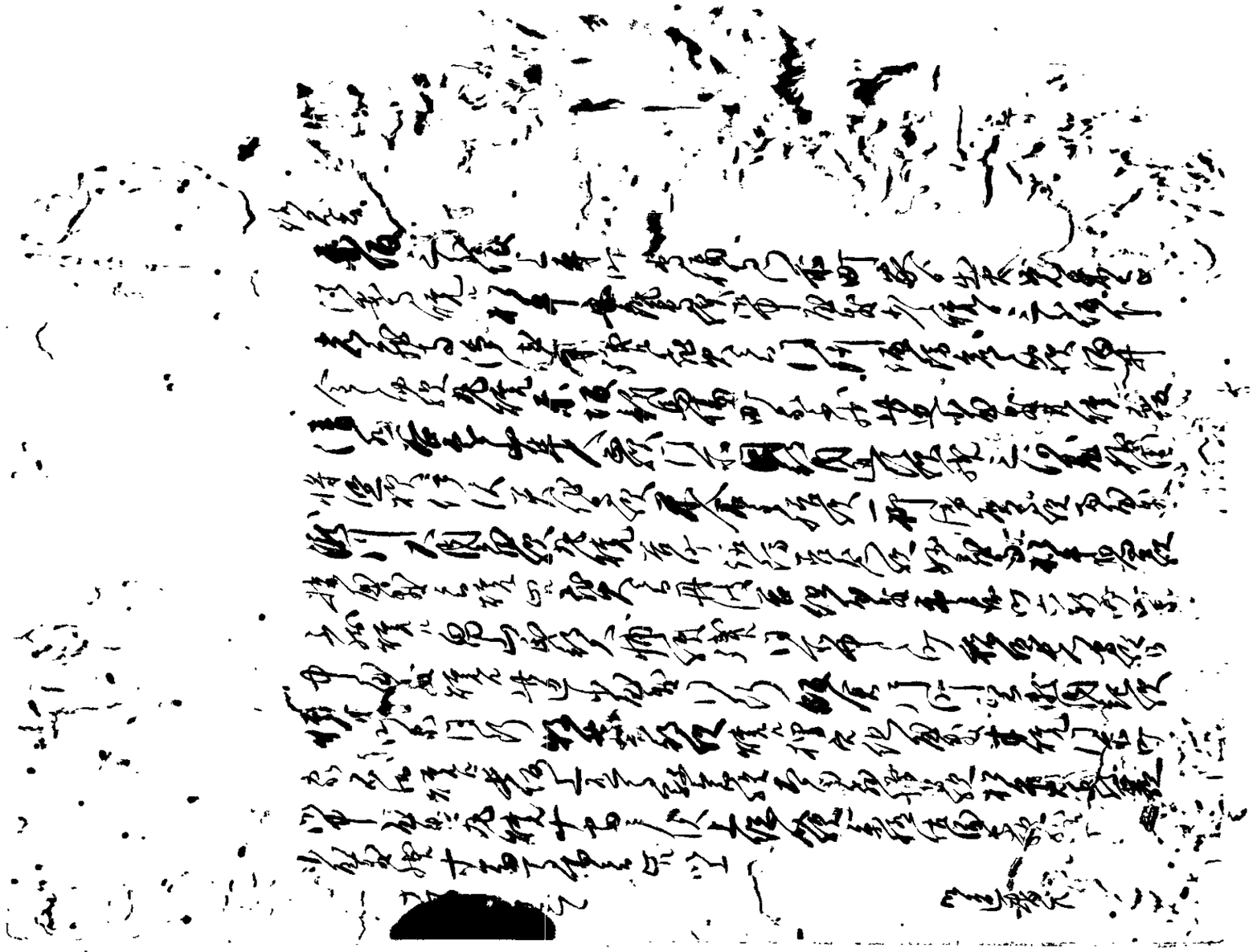
一 仕

一休日

大七日

一休日

大七日



一金五拾弐両
一小役人給

一筆啓上仕候

一休日　　次九日

一次通常人会

一 [illegible]

[illegible]

[illegible]

[

今晩之時迄火事ハ
右両家之宅ニ而
ハ勿論小間物
迄も速ニ持去候
但両家ニ而

火消留ル
ハ組之者
ハ町奉行
ハ役者
ハ両御番所
ハ寺社奉行
ハ御目付

右両家之宅ニ而
ハ勿論小間物
迄も速ニ持去候

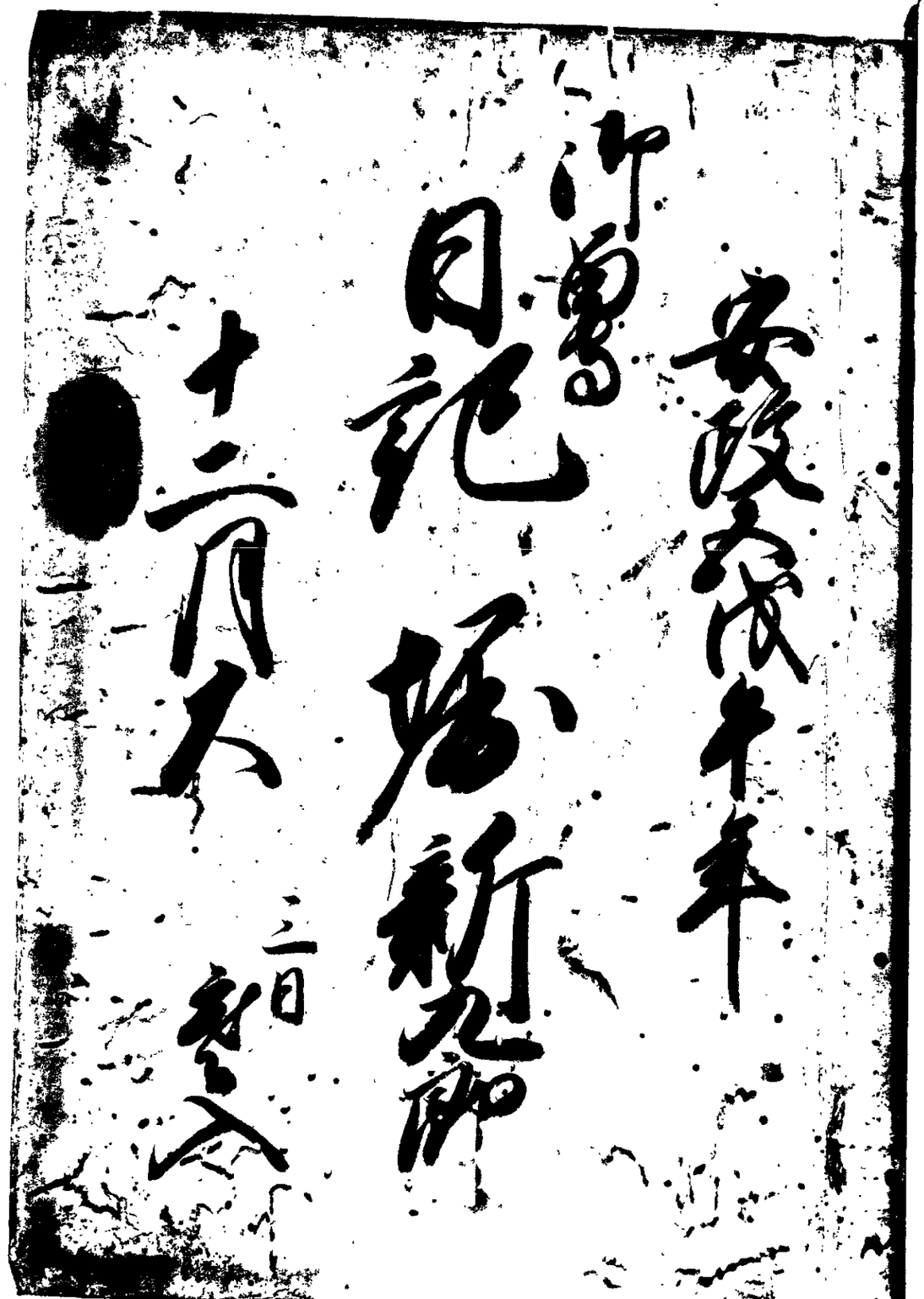
右両家之宅ニ而
ハ勿論小間物
迄も速ニ持去候

霜降 寒露 寒露 霜降 秋分 白露 处暑 立秋 大暑 小暑 芒种 小满 立夏 谷雨 清明 春分 惊蛰 雨水 立春 大寒 小寒 冬至 大雪 小雪 立冬

出石藩
御用部屋日記

安政
五年
十二月

出石町公民館蔵


安政五年
御用部屋日記
十二月

一例利生

一赦出住麻上不前用年

一上下相方積算院指當月次給用人等

一同上開給其

當月分年

一小使須

用人

一先月中出決施行之外相資候事

一 左通被仰聞候

清小池
用人
石田喜重

先年高雄滝寺行幸之
節 神護寺之名 清水寺ニ改
清滝宮ニ 異義ニ候
[illegible]
[illegible]
[illegible]

宗鏡寺
西林寺
光明院
大乘院
持性院
長泥円

古田氏

乗法寺領

右当寺領
寛永十年ゟ御朱印
御座候

一 春屋院領

一 深観院領

〃 右同断

一 圓行院領 右同断

十月十日 石田清忠

六月吉日 石田清忠

二月吉日 石田清忠

一 同 断

右同断ニ御朱印
御座候

十月十日 石田清忠

一 江用人逢
當年年據申之
左邊和用者俱
田盟
一米壹石
一人壹名
一人壹名
一米壹石
一人壹名
一人壹名
一米壹石
一人壹名
一人壹名

一大会
但月
一年第三名
一大会
一大会
一大会

一右同断

一右同断

一右同断

七月

一 許開局ヲ一府一
一 以月番ヲ

十

一 壱弐人分
竹肘屋村ニ而竹材壱弐
中次ハ相当之
宿ニ而壱弐
ニ通り
四ツ谷

一 但馬国壱弐
一 海岸筋村ニ
一 沖通筋村ニ
一 但馬国沖通
海岸村
一 沖通ニ而
一 丹波栗尾

萩
小針
杉之間
長谷川
下枝

休假

九日

在英会約翰
我 [illegible]
[illegible]及人的[illegible]
[illegible]

一例刑法

一 膀胱病院

十一月

仙石縫人

一 左ノ通り用部屋ヲ設ク

一 小姓 二人

用人

右田彦美

一 今般従

徴士門尋ヲ以

仰出ラレ候ニ付テハ

役廿七日ヲ以テ

仰出ラレ候

一 人事書中同村ニ於テ

大書院ニ於テ

侯爵

一 大書院ニ於テ

一 閣老各侍本多

一左ノ通再吟用紙届ケ不申候

[illegible]

住所
作用人
右同断

作者乗組右申上候
作出舟

清書付左ノ通

[illegible]

[illegible]

[illegible]

出用人主

第四之年

休日 十四日

一休日　十六日

一休日　十七日

大意院様御代御年号

仏名会

十八日　早

一休日

一豊前守早々出仕被申候ニ付、七日ニ引取申候様ニ被申候ニ付、
以前ニ引取之御礼罷出候処ニ、
雲州様ニ而も引留申候ニ付、
今日迄逗留仕候、
尤昨夜ハ橋本ニ而一宿仕候、
今朝ハ橋本ニ而大雨ニ付、
右之段申上候ニ付、
御家老中ニ而御聞届ニ而、
御帰被成候、

十二月十八日

一右之通早々申上候ニ付、
当年参中ニ而御帰ニ而
御安堵之事

一表高月出ニ而御帰ニ付、
御船

通路

十一月廿日 将軍 宣下内祝賀参賀 一、御太刀 永井信濃守殿 一、御太刀 松儀明朔日 将軍 宣下内祝賀参賀

一　左ノ通出願ノ件ニ付
　　定入手形ノ後ニ日ヲ附シ
　　左ノ如ク代金ヲ同庁機関ニ於テ
　　受取ラシムルコト

十二月二日

出願手数料

金参拾銭

山縣

一　十月廿四日夕沙弥来

大目付ゟ

将軍・宣下ニ而為御祝儀

天陣院御ゟ

白銀弐枚

一種

本多院様ゟ

白銀三枚宛

天陣院御ゟ

白銀弐枚宛

一種

本多院様ゟ

一種

天陣院御ゟ

白銀弐枚宛

一種

本多院様ゟ

白銀弐枚宛

一種

天陣院御ゟ

白銀弐枚

一種

本多院様ゟ

白銀弐枚宛

一種

幸通来月十日頃ニ御祝儀ニ付而之御使ニ而中之丞ニ

御座候ニ付而之御礼ニ而中之丞ニ

幸通迄ニ而之御礼

十一月

右祖父筆記入精神定信卿
御覧之後 侍
昨夏
一 十月朔日 中山勘解由殿 侍
将軍 宣下御礼ニ 壽昌院殿 参
侍

右諸家前例書抜
一 十月朔日 中山勘解由殿 侍
将軍 宣下御礼ニ 壽昌院殿 参
侍

右 御用之法令書抜
一 書付 侍

右為 御覧 御用之
御牙圖一冊被為
一 三位権大納言 侍従 従四位上 源朝臣 定信
筆
侍

右頭（ ）等各一人

右 御對顏之節 御尋之趣 二條右衛門督
一同 御聞屆之上御返答 申入候事
三條中納言 同斷
全御發言無之 家督相續 家格 勅使
參議 副使 支度 事務 申入候事
支度 參向 勅使 宿 御對顏 御尋 御返答
參向 勅使 宿 御對顏 御尋 御返答
入御

二條右衛門督 御尋之趣 勅使
御對顏 御返答 申入候事
參向 勅使 宿 御對顏 御尋 御返答
入御

將軍 宣下 從二位 大納言 征夷大將軍 宣旨 勅使
參向 宿 御對顏 御返答 申入候事
入御

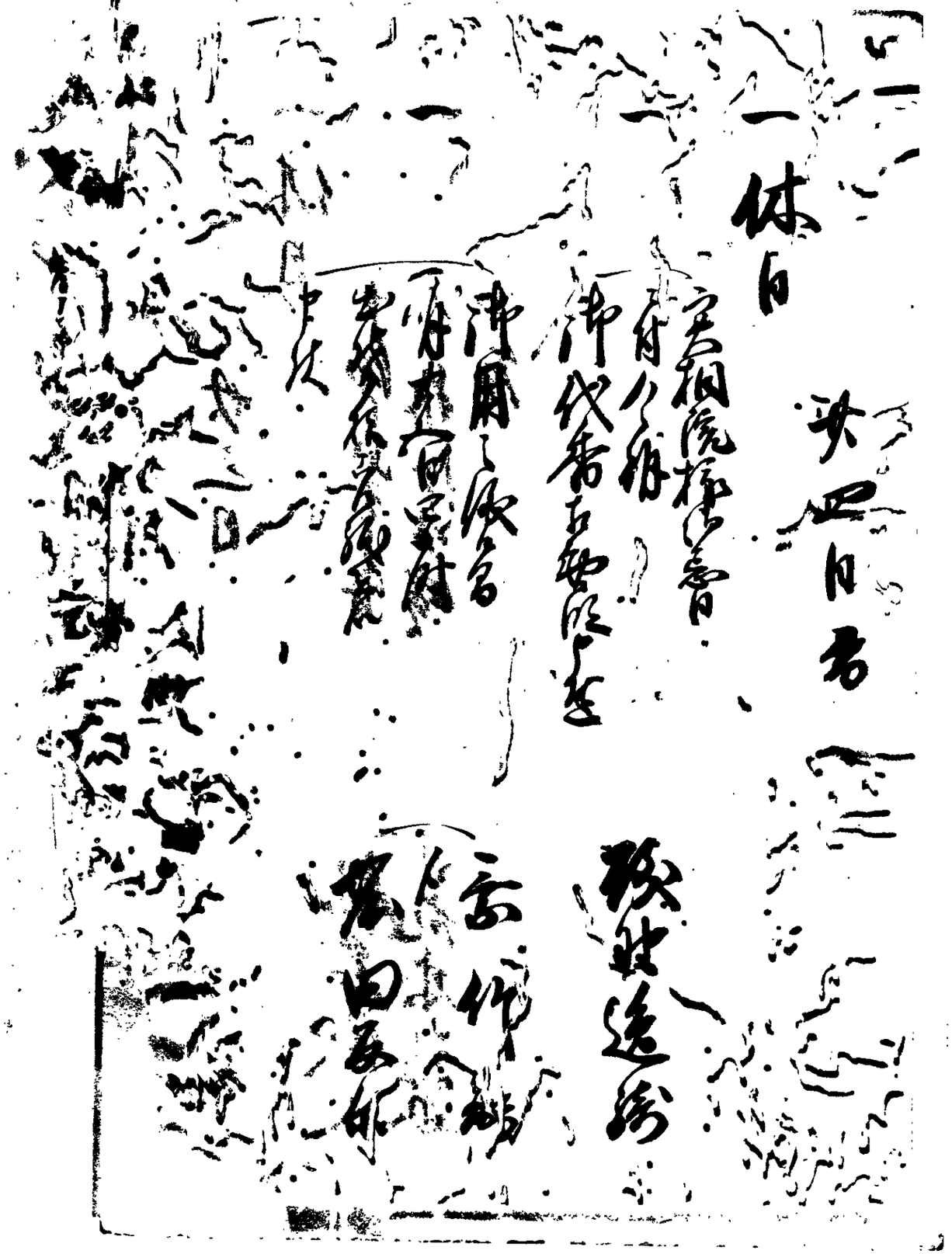
一左通切上肩

休日

休日

休日

休日



別紙

金澤第壹號

久保友喜

養女
三代
南千壽

和作

年二十壹
子供二人

和作事

一昭和拾壹年拾月拾日午前拾時頃自轉車ニ乗リ
業務ノ爲メ當市大字[illegible]町[illegible]ヲ通行
被害者ノ有無ヲ顧ミス漫然右側通行ヲ續ケ
為メ折柄反對方向ヨリ進行シ來リタル[illegible]
[illegible]ヲ負ハシメ

一業務上

仕事

一國民學校

一北安江

一[illegible]

一[illegible]

一[illegible]

天璋院様ニ従ニ位勅任ニ
十二月

大久保

東海道甲州道中
利根川通ニ而
利根川通ニ而

元禄十二年ニ
利根川通ニ而
十二月

国部石
宮松石
吉田ニ而石
玉山家

元禄十二年ニ
利根川通ニ而
十二月

大久保

東海道甲州道中
利根川通ニ而
利根川通ニ而

元禄十二年ニ
利根川通ニ而
十二月

国部石
宮松石
吉田ニ而石
玉山家

元禄十二年ニ
利根川通ニ而
十二月

大久保

東海道甲州道中
利根川通ニ而
利根川通ニ而

元禄十二年ニ
利根川通ニ而
十二月

国部石
宮松石
吉田ニ而石
玉山家

十二月十日

十三日

十四日

十五日

將軍 宋
為吾國家所
所逐者
一去蓬飛 所
位合 上

右將軍宋
之遷人物
知之審
所逐者
所位合上

所位合上
物論
之遷人
右將軍宋

押小路大納言紀雲卿
中將公條卿
高倉宰相中將永相卿
左衛門督實胤卿
侍從
一位
准三后
御方
御所
御乳人
大納言典侍
新宰相典侍
中將
侍從
内侍
女房
御局
御末
御次
御膳
御湯殿
御上臈
御中臈
御下臈
御雜仕
御小姓
御中間
御小者
御厩
御馬
御車
御輿
御供
御共
御使
御文
御返事
御書
御状
御判
御名
御印
御家
御領
御所
御殿
御門
御庭
御池
御山
御木
御草
御花
御鳥
御獣
御魚
御貝
御虫
御衣
御袴
御帯
御冠
御笏
御扇
御剣
御鞘
御柄
御鍔
御縁
御畳
御障子
御襖
御屏風
御簾
御几帳
御帳
御台
御膳
御椀
御箸
御盃
御銚子
御肴
御菓子
御酒
御茶
御湯
御水
御氷
御雪
御月
御日
御星
御雲
御風
御雨
御雷
御稲妻
御虹
御霞
御霧
御露
御霜
御氷
御雪
御月
御日
御星
御雲
御風
御雨
御雷
御稲妻
御虹
御霞
御霧
御露
御霜

一張礼八拾三号
拾七号之在
实
来时

一张礼八拾三号
之在（辰年八月二日）

实式百壹拾之在
辰年七月